

ライオンズクラブ国際協会
336-A地区 地区誌



四国

We Serve

10・11・12
No.2

2023年 第124号
令和5年12月1日発行



©Kirinotomoaki

石鎚山 / 桐野伴秋



336-A地区 2023～2024年度

地区ガバナー・スローガン

市民のための社会奉仕

キーワード

全員参加の社会奉仕

2023～2024年度 ライオンズクラブ国際協会336-A地区

地区ガバナー 山崎 勝彦





2023～24年 ライオンズクラブ国際大会 IN BOSTON

1、ガバナーの地位・職務・任期

ガバナーはご案内のとおり、ライオンズクラブ国際協会役員の一員となります。そして、ライオンズクラブ国際協会から所属地区の運営の委任を受け、キャビネットを管理します。正式な任期は国際大会閉会時から次年度国際大会閉会時までの1年間です。

2、ライオンズクラブ国際大会

今年の国際大会は米國ボストンで7月6日から11日まで行われました。7月6日ANA I-2便で羽田を出発してシカゴを経由し、約半日以上の上のフライトでボストンに入りました。日本のガバナーエレクト35名のホテルはボストンウオーターフロントにある「ルネッサンス」で静かなコンベンション街の一角にあり国際大会会場へは徒歩5分程度で行ける距離にあります。この辺は沢山のホテルが軒を並べ、各ホテルの1階にはイタリアン、メキシカン、中華、フレンチ、シーフード、ステーキなどまでござれといった感じのレストランがあり、海に近い町とあって、名物はクラムチャウダー、クラブ、ロブスター、オイスターなどなど。

今年の2月に同級生がサンフランシスコの南の町サンホセから高知に帰って来ており、7月にボストンに行く話しをすると、併せてサンホセからボストンに行く話しとなり、夕食は同級生を交えて大野キャビネット会計、市村キャビネット事務局長と事務局員等とレストラン巡り三昧をしました。

今年2月に同級生がサンフランシスコの南の町サンホセから高知に帰って来ており、7月にボストンに行く話しをすると、併せてサンホセからボストンに行く話しとなり、夕食は同級生を交えて大野キャビネット会計、市村キャビネット事務局長と事務局員等とレストラン巡り三昧をしました。

3、ガバナーエレクトトリボン

国際大会は開会式や各種セミナー！パレードそして国際理事選挙があり、最終日を迎え、いよいよガバナーエレクトトリボンを市村通夫ガバナーに外してもらおう瞬間です。会場の国際コンベンションには世界中のガバナーエレクト総計700名を超えるガバナー候補者がいて、各国の参加者がその周りを取り巻き、いまかいまかとその瞬間を待ち構えています。

ステージのパーティール国際会長の号令が発せられ、エレクトトリボンが外されるとガバナーの誕生です。会場のあちらこちらから大きな声が入り、会場は興奮のつぼと化しフラッシュが焚かれ拍手が鳴り止みません。

4、タキシードでボストンの町を闊歩

国際コンベンションまではタキシード姿で信号を待ち、横断歩道を渡り、ボストンの町を闊歩して通り抜けま。日本では恥ずかしい光景もここボストンでは自然な感じで堂々とタキシードで街中を歩くことが出来ました。

5、帰国

あつという間のボストンですが、いよいよ帰国です。大きな荷物を詰め込んで空港まで行きシカゴ便に乗り込もうとしたら、出発が遅れるとのデイ



INDEX

表紙2	国際大会 IN BOSTON
2	336-A 地区ガバナー公式訪問
7	クラブアクティビティの報告
26	周年記念式典
28	地区会員現況
表紙3	物故会員・編集後記
表紙4	第70回 地区年次大会のお知らせ

スプレイが、シカゴから羽田への接続を心配しましたが、ギリギリ大丈夫というところで、遅れる飛行機に入ったはいけれど、シカゴの空港では本当にギリギリに到着、大きなドカイ空港を搭乗口まで駆け足で移動し、息絶え絶えで羽田行きの座席についたので、雷雨が止まず飛行機の中で3時間待たされやと離陸、アテンダントが「気分悪くないですか」と何度も飲み物を運んでくれた初めての経験でした。



2023～2024年度 地区ガバナー公式訪問を終えて

1 REGION

1 RIMC・地区誌・SNS委員 近藤 佳次（松山金亀）
 日時 9月17日(日)
 会場 ANAクラウンプラザホテル松山

秋の気配が感じられる頃とはいえ、まだまだ真夏のような暑さの中、9月17日(日)にANAクラウンプラザホテル松山にて1Rの地区ガバナー公式訪問が開催されました。

高知キャビネットより山崎勝彦地区ガバナー他13名の役員の方をお迎えいたしました。

村上道照1RRRCの開会宣言、高岡英治地区名誉顧問の激励のおこしとばのあと、山崎勝彦地区ガバナーの挨拶がありました。「市民のための社会奉仕」をスローガンに掲げられ、地区における3ヶ年のアクティビティビジョンを滔滔と力説されました。参加した約100名のメンバー達は、ガバナーの流暢な説明に熱心に聞き入り、今期の方針を再認識したようでした。

次に各クラブ会長との質疑応答、各委員からの要望などがあり会議終了後、懇親会に移りました。高知キャビネットの皆様の温かい雰囲気も相俟って和気藹々の楽しい会になりました。



2 REGION

2 RIMC・地区誌・SNS委員 曾我部 克正（西条）
 日時 9月16日(土)
 会場 リーガロイヤルホテル新居浜

佐藤公平2RCの開会ゴング、続いて山崎勝彦地区ガバナーより2R内17クラブのメンバーに向けて激励の挨拶で公式訪問がスタートしました。

地区よりガバナーの運営方針説明、続いて各会長へピンバッジの贈呈式があり、山崎地区ガバナーを身近に感じるひとときに大変和やかな雰囲気になりました。

会議では「第二回の諮問委員会回答書」についてガバナーより質疑応答を中心に進行されました。いろいろな質問に対し、各クラブ会長が返答、内容説明等を行い、最後に今後の目標を発表していくというスタイルで次々と進みました。

今期、山崎地区ガバナーはこれまでと違い、トップダウンではなく、各クラブの目標やアクティビティを充実させるように頑張つて欲しいと、前向きに支持する姿勢を示していただき、各自の活動や方針を応援していただけるような言葉に大変心強く感じました。





木戸RCの歓迎の挨拶後、西園寺名誉顧問より地区ガバナーへ激励のことは述べられ、山崎地区ガバナーより挨拶のことはをいただき、地区スローガン「地球を守る、人を護る」ガバナーズスローガン



最後に、地区年次大会開催地高知の案内を大きな横断幕と共に案内いただき、再会を祈念し記念撮影後、今回懇親会は行わず解散しました。



4RCクラブ会長より、今年度の目標と抱負が力強く発表され、皆様「やるぞ」と気持ちになったのではないのでしょうか。懇親会ではクラブの垣根を超えた、ライオン同志の親睦が深まり、素晴らしいガバナー公式訪問でした。



3 REGION

3 R・M・C・地区誌・SNS委員 程内 寛 (鬼北)
日時 9月9日(土)
会場 内子自治センター

2023年9月9日(土)内子自治センターにて、地区ガバナー公式訪問が開催されました。今年は9月になつてもまだまだ気温は高い中ではありましたが、新型コロナウイルス感染症も5類に移行され、マスク着用も任意での開催となりました。3Rから地区名誉顧問、RC、ZC、各地区委員はじめ、各クラブより会長・幹事会計が出席し、まずは木戸彰RC先導での地区ガバナー・キャビネット役員総勢12名の皆様を各クラブ旗立て並べた中、盛大な拍手でお迎え致しました。

「市民のための社会奉仕」ガバナーキーワード「全員参加の社会奉仕」をテーマに各クラブ代表者等が、それぞれの質問、要望をし、和やかな中にも厳粛に、ガバナー、副地区ガバナーより返答を頂くなど、終始活発な会となりました。また、各会長がガバナーの前に整列し国際大会記念ピンバッチを受け取りました。

4 REGION

4 R・M・C・地区誌・SNS委員 細井 高志 (高松東)
日時 9月2日(土)
会場 高松国際ホテル

残暑厳しい中、9月2日(土)に高松国際ホテルにて4Rガバナー公式訪問が開催されました。渡辺正司4RRCの開会宣言並びに開会ゴングによりスタート。

蔵本守雄 元地区ガバナー・地区名誉顧問の地区ガバナーへ激励の言葉の後、山崎勝彦地区ガバナーの挨拶を頂きました。ガバナーズスローガン「市民のための社会奉仕」ガバナーキーワード「全員参加の社会奉仕」の基本方針に沿って、地域におけるアクティビティ中期ビジョンを発信され、皆様熱心に聞き入れておりました。



5 REGION

5 R・M・C・地区誌・SNS委員 詫間 政司 (三豊)

日時 9月3日(日)

会場 坂出グランドホテル

まだまだ暑さが厳しい9月3日、坂出グランドホテルにおいて5Rガバナー公式訪問が、山崎地区ガバナーをはじめ、副地区ガバナー及び地区キャビネット、地区委員、各クラブ会長、第副会長、幹事、会計、会員委員等80名を超える参加のもと、新型コロナウイルスのパンデミックがあつたことを、忘れさせてしまうほどの大盛況の中開催されました。

私の印象に残つたのは、山崎地区ガバナーの人柄を垣間見る機会となつたことでした。「各クラブ会長の今年度の目標と抱負」では、1Z丸亀LC会長から順番に13クラブの報告がされましたが、終始、山崎地区ガバナーは真摯に耳をかたむけ、自らの言葉で質問と意見、抱負を語っていたところでした。

この光景を目の当たりにして、この地区ガバナーのもと2023～2024の336-A地区もまた、大いなる活性化がなされることを確信しました。

地区の皆さん、共に頑張つてまいりましょう。

もう一つ、今も忘れられないことがあります。山崎地区ガバナーにより各クラブ会長の襟につけられた、ポストン・



レッドソックスをモチーフにした公式訪問記念ピンバッジがかつこよくつて、うらやましかつたことをお伝えして報告いたします。



6 REGION

6 R・M・C・地区誌・SNS委員 有光 康弘 (高知北)

日時 9月10日(日)

会場 セリーズ

令和5年9月10日(日)シリーズにて6Rガバナー公式訪問が開催されました。盛大な拍手の中、山崎勝彦地区ガバナー並びにキャビネットの皆様が入場し、下村有輝子6RCの開会宣言、ゴンクによりスタートしました。

山崎勝彦地区ガバナーから挨拶を賜り、ガバナースローガンである「市民のための社会奉仕」の説明等を頂きました。中でも個人的には、四国の山を守ると言う言葉に感銘を受けました。山が豊になれば川も豊かになる、川が豊になれば海も豊かになる、そうならば関連している人間を含めた動植物も豊かになる。今更ながらその通りであると感心しました。

運営方針、地区活動基本計画について斎藤明子キャビネット幹事、大野富彦キャビネット会計から説明がありました。

6R、14クラブの会長より、今年度の目標と抱負の発表、地区コーディネーター並びに各委員長、委員からの要望の説明があり、各クラブ会長が真剣に意見、要望をされ素晴らしい公式訪問になりました。

今回は、懇親会も開催され参加者が更なる交流を深めることが出来ました。キャビネットの皆様、並びに参加された6Rの皆様大変お疲れ様でした。





7 REGION

7 R・M・C・地区誌・SNS委員 西村 方志 (高知南)
日時 8月20日(日)
会場 高知会館

コロナの影響も縮小傾向となり開催された公式訪問は、山崎勝彦地区ガバナーを先頭に石井第一副地区ガバナー・向第二副地区ガバナー・元地区ガバナー・キャビネット役員の皆様のご入場を、会場が揺れるほどの盛大な拍手でお迎えしました。

佐竹R.Cの歓迎のあいさつでは、336-A地区の公式訪問トップバッターが7Rであることに全クラブ員で感謝の気持ちをもつて歓迎します。ガバナースロウガン「市民のための社会奉仕」キーワード「全員参加の社会奉仕」の基本方針に沿って、地区役員・委員が活動していきますと抱負を述べられました。しかしながら会員の高齢化、会員減少などの問題を抱えていることにも触れられ、本日出席の皆様は、それらのことを山崎地区ガバナーへ質問や意見を問いかけてください、必ず回答がいただけると思います。その解答が自身の活動や役割を果たすための糧となるはずだと結ばれました。続いて酒井公地区名誉顧問からも会員増強について7Rが先頭になつて頑張つてほしいと激励をいただきました。



活動の中でも献血に注力していることを評価しており、コロナ禍で活動が縮小しているが、今年はやみがえつて行動し、そういった社会奉仕事業をやりながら、後姿を見せながら、会員増強につなげてほしいと挨拶がありました。

キャビネット役員・地区役員・委員からは要望事項や報告が発表され、最後の14クラブ会長からの今年度の目標と抱負の発表時には、壇上のガバナーが熱いこもった回答とアドバイスをされている姿がとて印象的でした。

8 REGION

8 R・M・C・地区誌・SNS委員 門田 隆 (徳島マリンピア)
日時 6月27日(日)
会場 ホテルサンシャイン徳島

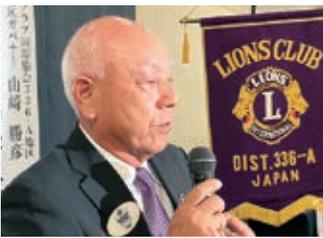
全国的な猛暑の中ではありましたが、元々盛大な公式訪問となりました。

熱気溢れる会場に、喜田和彦8R.Cの先導で、山崎勝彦地区ガバナー、石井淑雄第一副地区ガバナー、向和人第二副地区ガバナー、真鍋隆元地区ガバナー！地区名誉顧問、地区G.M.T.コーディネーター！地区G.L.T.コーディネーター、村居淳子地区G.M.A.副リーダー、G.M.T.コーディネーター、キャビネット幹事等11名が8Rの地区役員、クラブの会長・幹事・第二副会長・奉仕委員、LCIF委員長の約55名の拍手で迎えられ入場。

喜田和彦8R.Cの喜び溢れる力強い開会宣言を行い開催されました。

最初に、山口裕史8R12Z-ZCから地区ガバナー並びに地区役員・委員紹介がされ、喜田和彦8R.Cによる熱くも喜びに満ちた歓迎の挨拶から、川辺信郎元地区ガバナー地区名誉顧問による地区ガバナー激励の言葉の後、

山崎勝彦地区ガバナー、石井淑雄第一副地区ガバナー、向和人第二副地区ガバナー各々より厚い言葉を頂きました。その後、山崎勝彦地区ガバ



ナーより各クラブ会長へ公式訪問記念バッジの贈呈があり大変に盛り上がりしました。

山崎地区ガバナーの所信、運営基本方針では

1 地区スローガン (地区における3ヶ年のアクティビジョン)

「地球を守る、人を護る」

2 ガバナースローガン

「市民のための社会奉仕」

3 キーワード

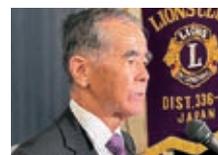
「全員参加の社会奉仕」

この3つのお話は、全人類愛と、ライオンズクラブの歴史と従来の基礎を大切に守りながらも新しい形と発展への温かい思いが感じられました。

大変な盛り上がりを見せた公式訪問は、山崎地区ガバナーの計らいで、次第を変更して地区コーディネーターの要望より先に今年度会長の目標と抱負を聞かれました。

その結果熱い会場は更に熱くなり、各クラブ会長はそれぞれ生き生きと目標抱負を発表され、まさに、真夏の公式訪問となりました。その後の分科会も熱冷めやら勢いで意見交換がなされ、大変有意義な会となりました。

懇親会では熱い勢いそのままに、アフターコロナも影響してか、大賑わいのうちに終了しました。





9 REGION

9 R-MC・地区誌・SNS委員 多田 敬 (北島)

日時 8月26日(日)

会場 JRホテルクレメント徳島



まだまだ残暑厳しい中、令和5年8月26日(日)9 R地区ガバナー公式訪問がJRホテルクレメント徳島にて開催されました。

まず、地区ガバナー並びに地区役員・委員の紹介があり、次に各クラブ出席者が紹介されました。

山崎勝彦地区ガバナーの挨拶では、地区ガバナースローガン「市民のための社会奉仕」ガバナーキーワード「全員参加の社会奉仕」のもと、今期の運営方針の説明があり、改めてライオンズクラブの存在意義役割の重要性を考えさせられました。

各クラブ会長からも、今期の取り組みについて熱い想いが発表され、盛大に幕を閉じました。



地区ガバナー公式訪問を終えて

地区キャビネット幹事

齋藤 明子 (高知)

地区キャビネット会計

大野 富彦 (高知)

今年の夏は昨年にも増して暑さ厳しく、また台風の接近や練状降水帯に何度も見舞われた地域がある中、1 R～9 Rまで無事訪問することが出来るか少々不安も抱えてのスタートでした。しかし見事に天候に恵まれ、晴れ男山崎地区ガバナー率いる高知キャビネット一行は予定通りの日程で公式訪問を見事に終えることが出来ました。

今回公式訪問を始める前にRCさんには何点かのお願ひ事項を送り、何度かお電話でのやり取りをし、事前に次第を送って貰うなどの準備を進めていたお陰で当日会場にてRCさんにお会いした時は親しみを感じ、訪問できました。した事をとて嬉しく思いました。ガバナーを迎える為のご準備の大意や、ZCさんとの見事な連携などがひしひしと伝わってきて充実した時間だったと振り返っております。山崎地区ガバナーのご意向どおりできるだけ多くの方に発言して頂くこともできて、限られた時間をフルに活用できたのではないかと感じております。1 R～9 Rの皆様、大変お世話になりました。本当にありがとうございます。紙面をお借りしてはございますが心より御礼申し上げます。引き続き今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

8月20日から9月17日まで336-A地区9 Rへのガバナー公式訪問が行われました。この時期幸いなことに大きな台風もなく天候にも恵まれ予定通り終えることが出来ました。公式訪問にあつては主に各リジョンのクラブ三役の皆さんへの、今期ガバナー基本方針の伝達並びにキャビネット地区役員さんからの要望事項の確認に対し、各クラブ会長からの力強い答申等が述べられ、改めて1年間しっかりと社会奉仕活動に頑張るぞと云う熱い心意気を感じる公式訪問となりました。

この約1か月に渡つての四国巡礼の旅は、1日だけ徳島で宿泊した以外は予算的なこともあり全て日帰りの旅となりました。キャビネット他関係役員の方々は結構ハードな日程をこなさなければなりませんでしたが、皆さん体調など崩すことなく元気に各リジョンの温かい励ましの元、無事その任務を終えることが出来ました。

キャビネット会計の自分と致しましては公式訪問中は、初めから終わりまで、今期のキャビネットの財務内容が厳しいこと、その為滞りがちな上期の地区費の早期の納入のお願いと、336-A地区153クラブが早期完納して頂いたお礼の挨拶に終始していた次第でございます。

そんなことで無事公式訪問も終えることが出来ましたが、改めてキャビネット活動は体力勝負であることをしみじみ感じ入りまして、残す期間暴飲暴食など控えて自重しながら頑張つて行きたく思っている次第ですので何卒宜しくお願い致します。

We Serve

◆クラブアクティビティの報告◆

1R-1Z 松山東ライオンズカップ 少年サッカー・U-10大会 松山東ライオンズクラブ

第38回松山東ライオンズカップ少年サッカー・U-10大会が、9月2日3日(予選決勝リーグ)9日(決勝トーナメント)の3日間に行われ、松山市をはじめとする県内の各会場で開催されました。

大会には県内全域から小学4年生以下のサッカーチーム40チームが参加、リーグ戦、決勝トーナメントが行われ各会場で熱戦が繰り広げられました。決勝トーナメントでは、リーグ戦を勝ち上がった4チーム(帝人SS、松山SS、Livent、FC今治)が準決勝を戦い、松山SSとLiventが決勝戦へ進みました。決勝戦ではLiventが4対0で松山SSを圧倒し、優勝を飾りました。開会閉会式には多くのライオンズメンバーが参加し、子供たちのはつらつとしたプレーに拍手を送っていました。

松山東ライオンズクラブでは、今後この大会を通じて低学年のサッカー選手の活躍を応援します。



1R-1Z 「通谷池周辺道草刈り清掃」 会報折込でボランティアを募る 砥部ライオンズクラブ

砥部は誇りを持ってローカルクラブを宣言し「地元愛」を活動キーワードに、今年18回目のサマーボランティアを募って清掃活動。

当初は会員20数名で草刈りとアシサイを植える。その様子を会報で知った町民から、来年はぜひ参加したいので会報で告知をとる有難い要望を受ける。さらにため池管理者の道後平野土地改良区から夏休み中のボランティア活動として参加を表明、同時に広く関連団体、県町役場、周辺施設職員に参加を呼びかけその輪を気に広げた。

ため池は東にこども城、西に動物園が隣接、水は清流仁淀川の支流面河川から送水している親水池。

子供から80歳まで老若男女、きれいにするんジャージの面々、23団体と個人など14名の参加を得た。池の半周約2キロメートルを、地域のお宝みがき隊「きれいにするんジャージ」は2時間半ほどの作業にいい汗を流した。ボーイスカウトリーダーの本日の活動終了の声に子供たちのオーッ!!の元気な声に奉仕の種時き成功の思い、それが励みで次への糧となっている。



1R-1Z 留学生とともに日本の 伝統文化を楽しもう 松山つばきライオンズクラブ

小春日和の11月23日(祝)9時10分21名の留学生たちがバスで松前町の晴光院へ到着しました。インドネシア、台湾、中国、タイ、ネパールなどから愛媛大学に留学生として学びにいられている学生さんたちにお会いし、愛媛を選んできたさあがりという思いでした。

長年松山つばきライオンズクラブにご協力いただいているご任職のご指導で座禅を体験しました。禅の心、座り方、合掌の仕方など丁寧な指導でした。ついで地域への貢献度抜群のご任職の奥様の抹茶体験です。お茶室に国際色豊かな衣装で学生さんが座っている様子が熱くなります。これからの時代を創る留学生たちにリラックスしたいよごひのひとときを精一杯味わっていただきたいと思えます。住職さんの男のお子さんがいつもお茶のお運びをしてくれてかわいいう姿に心なごみます。今回はお花にかえてちぎり絵体験にチャレンジしてもらいました。題材は富士山、日本一の山の表現にみなさんはとてもまかしく貼り付け個性を發揮してすばらしい作品に仕上がりました。額縁に入れてお持ち帰り。

最後に3名の女性の方に振袖を着つけて着物のよさを理解いただきました。見ていた男性の目は輝き嬉しそうに写真撮影に参加していました。

すべてが終了し会員たちがバスにお見送り、みんななごりおそいで友好親善の良き絆が深まった一日でした。



1R-2Z
鹿の住む鹿島海岸清掃
松山道後ライオンズクラブ

10月1日日曜日はライオンズ奉仕デーということで、旧北条地区にあり鹿が生息している小さな島『鹿島』の海岸清掃を松山道後ライオンズクラブメンバーやその家族23名で行いました。当日は天気にも恵まれ、気持ちの良い晴天ではありませんでしたが気温も高く熱中症に気を使いながらの奉仕活動となりました。

島には小型の渡船で渡るのですが、遠足に行くようなウキウキした気持ちを感じながら鹿島に向かいました。島に渡り、海岸まで歩いていくと一見ゴミは無さそうな感じではありましたが、よく見ると漂着ゴミだけでなく人目に付きにくい木陰やテトラポットの隙間などにお菓子の袋や空き缶、ペットボトルなどのプラスチックごみなど様々なゴミがありました。

約1時間の清掃活動で25袋分のゴミを集めることができ、環境美化に貢献することができた有意義な奉仕活動となりました。



1R-2Z
清掃活動について
松山西ライオンズクラブ

今年も9月30日(土)、松山西ライオンズクラブの継続アクティビティとして、松山中央公園野球場(※坊ちゃんスタジアム)周辺の「傍水川清掃」に会員20名が取り組みました。

愛媛県の一級河川および二級河川の清掃美化を愛リバーサポート活動として毎年取り組んでいるものです。

河川清掃では、やはりペットボトル、ビニール、ロープ、網、発砲スチロール、空き缶等々様々なゴミがあり、2022年度より安全配慮のため河川内での清掃はできませんでしたが、手の届く限り河川に捨てられ溜まっていたゴミを拾い集めました。

また、河川の土手の雑草枯れ草も集め、秋晴れの爽やかなお天気の中で1時間程度の活動でしたが、河川敷もきれいになり、とても気持ちの良い活動でした。

今後もこれらアクティビティを継続していき、私たちだけでなく、私たちの次の世代にもこの豊かな自然を届けたいと思います。



1R-2Z
松前ライオンズの森を守る
松前ライオンズクラブ

年2回程度、塩屋海岸にある松前ライオンズの森(松の木植栽)の清掃を行っています。

その後、国道56号線沿い松前町交差点に移動して、花壇に花の苗を植えています。

花の種類はヒオラヒ、ひまわり、ポチュラカです。家族や従業員と一緒に活動しています。



1R-3Z
届け！いのちのハガキ贈呈式
松山中央ライオンズクラブ

松山市が取り組んでおります「全世代型防災教育」の1つとしてマイタイムラインの普及により、風水害で逃げ遅れゼロを目指す「松山逃げ遅れゼロプロジェクト」を本格的にスタートさせた中で、松山市教育委員会と連携して松山市立のすべての中学生にハガキを贈呈し、授業で学んだことや、災害の怖さ、避難の重要性などをハガキに書いて、大切な人に届けるという内容です。

松山中央LC会長からの挨拶では、「お孫さんから届けられた大切な人への想いは、おじいちゃん、おばあちゃんにとっては大変うれしいことだと思います。また最近では中々筆を持つことが少なくなった環境で手書きでの便りは非常に想いの伝わる貴重な体験である。」と、心ある暖かい言葉をお寄せいただきました。当クラブもその一助になれて本当によかったと思いました。



1R-3Z

コイノニア協会での
贈呈式

松山南ライオンズクラブ

毎年、秋のチャリティゴルフ大会の収益金で行っている、社会福祉法人コイノニア協会認定ごとも園での贈呈式では、過去には本棚や本、植樹、前期は施設にあるバスケットゴールが壊れたため新しいバスケットゴール用意し、それをクラブメンバーが協力して組み立てから贈呈し、子供たちに喜んでいただきました。

贈呈式後は、子供たちとクラブメンバーと一緒にマジックショーを楽しんだり、ケーキ作りを行いました。マジックショーでは驚きを隠せない子供たちの表情、ケーキ作りでは楽しそうに作る笑顔、元気な子供たちと交流し楽しい時間を過ごさせていただきました。

みななが笑顔になれるアクティビティを、これからも続けていきたいと思っております。



1R-3Z

「保護いぬ保護ねこ
大譲渡会」について

松山金亀ライオンズクラブ

2022年度4月に、初めての試みとして、保護犬、保護猫の譲渡会を開催しました。

保護団体の方と協力し、城山公園の一面で行うこととし、企画書や予算書を悩みながら検討・作成。それぞれ得意の分野での会員の協力や協賛もいただき、わんわん大サーカスも呼べ、大々的に開催をすることができました。開催までは、役所の手続きや、各キッチンカーや各販売ブース、それに各保護団体等全ての取りまとめ等、準備が本当に大変でした。心配していた天気にも恵まれ、犬猫と人との出会い、サーカスでの子供達の笑顔や歓声、キッチンカーの美味しい食事、マルシェでの人と人の会話やふれあい、コロナ禍では我慢していた事が出来るようになったタイミングで、最高の時間が過ごせました。今年度も保護された犬猫に、少しでもよい出会いがあるように開催をしたいと思っております。



1R-3Z

We Love 石手川

松山白鷺ライオンズクラブ

松山白鷺ライオンズクラブの大型アクティビティ「We Love 石手川」をご紹介させていただきます。当クラブの結成当初からの基本理念「人と自然との共生」のもと、地元松山をイメージさせる白鷺を自然のシンボルとして、「白鷺の住めるまちづくり」を提唱。松山市民の憩いの場でもある松山中央公園北側の石手川河川敷にて、清掃活動とアラート事業を開催しております。特に昨年は開催規模として過去最大の930人も多くの方に参加頂きました。一般の方だけではなく、各種団体、各官公庁の多大なる応援を頂きながら、盛大に実施できております。

「ゴミも宝物」として、皆様の笑顔で拾う姿に感謝と感動を与えて頂いています。今後とも何卒宜しくお願い致します。



1R-3Z

梅津寺海岸清掃

松山センチュリーライオンズクラブ

暖かい9月下旬の太陽の下、T.Vドラマや映画でも取り上げられた事のある梅津寺の海岸清掃を行いました。

1キロほどの海岸に点在するプラスチックごみ、ガラス、紙くず、流木などを集め、用意したゴミ袋はあっという間にいっぱいになりました。特に目立ったゴミが、小さなプラスチックのゴミ。小さくて拾うもの大変でしたが、会員のみんなで無心にゴミを拾い環境問題の深刻さを考えるとともに、穏やかな景色や普段落ち着いて聞くことのなかつた波音に心癒されながらの、アクティビティとなりました。

清掃活動の後は、ブルーエンジェルさんのマリナーにて、綺麗になった海岸を眺めながらみんなでお弁当を楽しみ心温まる瞬間を共有しました。





2R-1Z

ライオンズデー
国領川河川敷清掃
新居浜中央ライオンズクラブ

10月8日(日)明け方の早朝。新居浜市内4クラブのメンバーが集まり、市内の中心を流れる国領川河川敷で清掃活動が行われました。

この日は世界ライオンズデー。市内4クラブが集まり、合同清掃後、合同早朝例会を毎年開催しております。

この河川敷は、老若男女問わずいろんな方々が使う場所であり、きれいに使って欲しいの思いで全員が一致団結して清掃いたしました。

当クラブでも、少ないメンバーではありますが、今年度の新会員の高橋氏と共に時間の許す限り頑張って清掃いたしました。

清掃後、全員でラジオ体操をして、合同例会が開会。当クラブの土遠会長が締めめの閉会コングで終了しました。



2R-1Z

子ども食堂支援
新居浜ひうちライオンズクラブ

2022年度より新居浜ひうちライオンズクラブでは、「オレンジキッチン」の支援を行っております。「オレンジキッチン」は、新居浜市の上原自治会館を拠点とし、子ども食堂です。「オレンジキッチン」の運営に携わる方が当クラブへ入会したことをきっかけとして、支援が始まりました。主な内容としては支援金の贈呈ですが、子ども食堂が開催される際は当クラブのメンバーが調理や配膳の応援に行ったり、有志が食材を提供したりもしています。2022年1月には、「子ども食堂 丸亀製麺キッチンカー」に来ていただくなどとして、大変ご好評をいただいております。

未来ある子ども達や、地域の方々への交流、支援の一助となれますように、今後も可能な限り継続していきたいと思っております。



2R-2Z

サイクリングの聖地しまなみ海道へ
「電動アシスト自転車10台」贈呈
今治ライオンズクラブ

10月4日(水)サンライズ糸山にてレンタサイクルを運営する「しまなみジャパン」に電動アシスト自転車10台を贈呈。今治LCは、しまなみ海道開通前年の1998年より今回で6回目の寄贈となり計147台になりました。今年は観光客も回復傾向にあり、最近の動向や年齢層を考え、サイクリングを楽しめるよう電動アシスト自転車を選びました。加藤克利今治LC会長は「しまなみ海道には他で体験できない魅力があります。サイクリングに訪れた世界中の皆さんが魅了されると確信しています。」とあいさつし、しまなみジャパンの副理事長徳永繁樹今治市長に目録を手渡し、しまなみジャパンの理事長平谷祐宏尾道市長より感謝状をいただきました。



2R-2Z

湊・大新田(市内海岸)ビーチフェスティバル(み拾い)2023に参加して
今治中央ライオンズクラブ

2023年11月5日今治市内の海岸、湊・大新田ビーチフェスティバルが開催されました。海岸の清掃を今話題のスポーツゴミ拾い形式で拾った「ゴミの量で順位を決める大会」です。当日ライオンズ以外にも海上保安庁、地元中学校高校生、敬老会等24組約100名が1時間ほど、海岸の清掃をしました。ゴミの分別も種類によってポイントを付けて、例えば燃えないゴミは100g→5pt、ペットボトル等燃えるゴミは100g→10pt、あと地元ならではの力キ養殖に使う道具のカキパイプを拾うと100g→100pt、宝物(ビーチマナー)が入った小瓶がエリア内に5個隠れて、それを拾うと100pt等、ゲーム性を持たせて実施しました。子供からご年配まで楽しく且つ海岸清掃になる素晴らしいイベントだったと思います。当日同時にSUP&サウナテナント体験や地元の昔の懐かし写真展、キッチンカー、当日参加者にビーチマナーを配り、そのマナーで期間限定で近所の飲食店で得点が付く等、いろいろ参考になりました。今後はライオンズでもリジョン内で出来ないかなと思っていました。



2R-2Z

織田ヶ浜清掃活動

今治東ライオンズクラブ



今治東ライオンズクラブでは地域の公園・海岸清掃に取り組み早期清掃例会を実施しています。今年も11月2日に白砂青松で有名な織田ヶ浜で清掃活動を行いました。当日は11月の朝にしては暖かったこともあり(気温15℃)、多くの会員が集合同間の6時30分より早く清掃活動を始め、海風もない中、清々しい気持ちで取り組むことができました。

織田ヶ浜は弧を描く砂浜と海の景観が美しく、希少な動植物が多数生息している自然海浜公園です。昨今、海洋プラスチック問題が大きく取り上げられています。当クラブの活動が自然海浜の保全活動の一助となるように、今後も継続して織田ヶ浜の清掃活動に取り組んでいきます。

2R-3Z

視覚障がい者二日のつどい

伊予三島ライオンズクラブ



9月26日「視覚障がい者二日のつどい」の事業で、視覚障がい者の方々や交流もかねて高知県四万十川遊覧船旅行に行ってみました。以前より視覚障がい者協会の希望でありました四万十川遊覧ですが、昨年度コロナ禍のため仕方なく断念した事業であります。

当日は、天気にも恵まれ視覚障がい者10名付添8名、盲導犬1頭、当メンバー12名大型バスにて午前7時出発しました。休憩をはさみ午前11時に四万十川の遊覧船乗り場に到着し、35名乗りの遊覧船に乗り込みました。最初はエンジンにて出発しましたが、暫くしてエンジンを止め帆を張り、一見海賊船のような風貌と、風を受ける帆音に歓声があがりました。穏やかな四万十川をゆっくりと進み、船頭の流暢な説明は勿論、澄み切った川音や魚の跳ねる音、水鳥の羽音、それと何とも言い難い木々など四万十川の自然の香りを約50分ほど堪能しました。お昼に物産館サンリバー内のレストランでカツオのたたきとつなぎの定食を頂き、買い物をして帰路に立ち午後5時に帰着しました。

視覚障がい者の方の障がい度合いもそれぞれ違い、視力低下の方もいれば全音の方もおり、道中のトイレ休憩や昼食会場などメンバーも手を引いたり、お手伝いをさせていただきましたが、普段気にも留めない段差や、石ころなどにつまづきかけたりと気になり、まだまだ障がい者の方々には不自由だなと感じました。ましてや四万十川と遊覧船乗り場などは自然の中にありますから、なおさらのことです。驚いたのは盲導犬が非常に賢く、おとなしく、バス内、昼食会場でも一番紳士だったことです。視覚障がい者協会と密な打ち合わせをし、希望を聞きながら開催できればと考えます。ちなみに四万十川の遊覧は春が、特に両岸に桜が咲く時期が最高のごことです。

2R-3Z

未来の甲子園児を目指せ!!
少年少女スポーツ大会開催

川之江ライオンズクラブ



第十回少年少女スポーツ大会を開催しました。今年も21年ぶりに川之江高校野球部が甲子園出場を勝ち取り大いに盛り上がりました。そこで、10回目の記念大会として、川高野球部の選手を招待し、小学生の選手とともにアトラクションを行いました。かつてこのスポーツ大会に参加してくれた選手もいて、小学生の選手は自分も甲子園に行ったら、また呼んでください、と嬉しそうに話していました。この子たちが近い将来、地元を沸かしてくれることを期待しています。

2R-3Z

第28回伊予土居ライオンズクラブ
旗争奪学童軟式野球大会in
四国中央市寒川グラウンド

伊予土居ライオンズクラブ



令和5年9月3日四国中央市寒川グラウンドにて第28回伊予土居ライオンズクラブ旗争奪学童軟式野球大会が開催されました。四国中央市の(旧宇摩郡土居町)4チームが参加し、児童たちは昨年完成した新グラウンドで、元氣ハツラツ主力プレーで会場を沸かせました。特に第2試合は3点ビハインドのチームが最終回に同点まで追いつき、最後は両チーム出場選手全員によるくじ引きによって勝敗が決着しました。くじ引きは選手1人ずつ引いていくので、順番を待つ児童たちはとても緊張した面持ちでくじを引いていました。観戦していた保護者の方々や参加していた審判員・両チームの監督・コーチの皆様、会場にいる全員がドキドキしながら抽選結果を見守りました。児童数の減少に伴い、市内の少年野球チームは減少傾向にあるようでしたが、今大会を通じて、改めて学童スポーツの爽快感を感じることができました。

2R-3Z ライオンズデー清掃奉仕 川之江中央ライオンズクラブ

川之江中央ライオンズクラブでは10月20日、ライオンズデー(清掃奉仕)として、市内幹線道路1.6kmの清掃活動を実施した。朝10時にスタートして1時間30分の清掃だったが、二週間程前に地方祭(秋祭り)があった為沢山のゴミが捨てられているだろうと予想していましたが、吸い殻や紙くず等の小さなゴミはありましたがおもていたよりゴミの回収量は少なかつたと思います。清掃活動中には、走行中や停車中のドライバーからの視線が沢山ありました。

ライオンズクラブが清掃活動を行っている事を地域の皆様に認知していただく良い機会だと思えます。

引き続き清掃奉仕活動を継続し、地域の環境美化に取り組みます。



2R-4Z 環境事業 JR壬生川駅前花壇整備 東予ライオンズクラブ

本年結成60周年を迎えました東予ライオンズクラブですが、環境事業として60周年記念事業と合わせ、令和5年3月28日、認証20周年記念時に寄贈いたしました壬生川駅前時計台周りの花壇を整備いたしました。当日は障害者支援事業所「いの和」様からもたくさんのご参加をいただき、メンバー約15名と共に駅前玄関口を美しく保つため古い苗の撤去、散水栓の整備、そして新たな花々を植え気持のいい汗を流しました。今後年4回「いの和」様と協力の下、整備を継続し環境美化に努めて参ります。



2R-4Z 落語会 伊予小松ライオンズクラブ

「舞台上、なんか楽しいこと出来んどうか。」当クラブは昨年、元幼稚園を併設していた伊予小松教会内へ引越した。ちよつとした会議やイベントが出来る場所を手に入れたのだ。その舞台を使って地域の方に喜ばれる「何か」が出来ないだろうか。そう考えていたところ、会員の知人が「素人落語の新人お披露目会をする場所を探している」と願ったり叶ったりの話が舞い込んだ。コロナ規制で楽しいことを抑制され、大きな声で笑う機会が減ってしまったけれど笑うことは健康につながる。日本の伝統芸能である落語なんぞこの田舎で観覧する機会が減多にない。近所の方々に無料で楽しんでいただくよう準備をした。当日は70名あまりの方が観覧し笑い声が一杯となり大盛況となった。地域の方に喜ばれ、またライオンズクラブが元幼稚園跡へ転居して様々な活動をしていることを周知していただけた。今後も地域に根差す社会奉仕団体として活動したい。



2R-4Z 子ども縁日の開催 西条石鎚ライオンズクラブ

地元の火花大会が開催される8月17日、私達のクラブにとって、最初の事業であり、今年最大のメイン事業を開催いたしました。

この3年間は思うように活動ができませんでしたが、今期は新型「コロナウイルス」が第5類に引き下げられたこともあり、年度当初から企画していました。

昨年度も支援させていただいた「NPO Kodomo Saijo」が運営する「バクバクこども食堂」と共催で、こども縁日を開催いたしました。

夏休み前に、地元の小学校にチラシを配布し、事前に案内を掛けさせていただき準備を進めていきました。

しかし、当日は雨の天気予報で開催が危がまれましたものの、事業終了間近まで何とかお天気がもってくれました。

かき氷、ヨーヨーすくい、ボール投げやくじ引きなど、無料で楽しめるゲーム等を多数用意し、たくさんの子もたちに楽しんで頂きました。また、西条石鎚ライオンズクラブオリジナル「STN(西条鉄板ナポリタン)風焼きそば」を久々に復活させ、子供達に振舞いました。

当日は、久々の事業開催ということもあり、多数のメンバーにご参加いただきました。共に準備や片付けを行なうことが、メンバー同士の良い交流となりました。

また目の前で喜んでくれる子どもたちの笑顔を見ることができました。自分たちの活動がどのように役に立っているのかを実感することができ、今後の活動の糧となりました。これからも子ども食堂の後方支援を続けていきたいと考えております。





3R-1Z A.L.Tとの交流会

大洲ライオンズクラブ

コロナ禍で様々な制限がある中で、何かYCE活動ができないかと模索していた時、クラブメンバーの教育長に相談したところ、大洲市のA.L.Tとの交流会の話が進みました。日程と内容を決め、6名のA.L.T、3RRC、1ZC、地区YCE委員、市担当者3名、そして11名の会員参加で大洲城下の河原にてバーベキュー交流会を開催しました。交流を深めるために全員に葉書サイズの名札を作りました。A.L.Tには英語表記の下に大きくカタカナで呼称(ダニール等を記入し、また、日本人は日本語表記の下に大きく富永→TOMONAGAなどニックネームを考え、互いに解りやすく、名前を覚えてもらう工夫をしました。交流会は盛り上がり予定の2時間が短く感じました。また2回目を開催しようという声も上がり、初めてのYCEアクトは成功に終わりました。



3R-1Z 3クラブ合同 海岸清掃

宇和ライオンズクラブ

地元の海を美しく保とうと、西予市の三瓶ライオンズクラブ、野村ライオンズクラブと当クラブ合同で、10月29日(日)海岸清掃に取り組みました。三瓶町周木の池ノ浦海水浴場で実施し、会員ら約20人が交流を深めながら気持ちのいい汗を流しました。2021-2022年度ライオンズクラブ国際協会四国地区が海岸清掃に特に力を入れ、西予市でも積極的に活動しようという組み始めてから、今年で3年目になります。

池ノ浦海水浴場では、発泡スチロールや空き缶、ペットボトルなどのゴミを拾い集め、約1時間で軽トラクレーン台分以上を回収しました。今後も継続事業として取り組み、地域の自然環境を守っていききたいと思えます。



3R-1Z アクティビティあれこれ

内子ライオンズクラブ

内子ライオンズクラブでは社会貢献活動の一環として、年6回を目標に献血事業に協力しています。

若年層における人口減少と共に「献血離れ」が懸念される現状において、献血の啓発意識の高揚は非常に重要であり、今後この取り組みを継続してまいります。

環境保全活動として、町内を流れる郷の谷川沿いの枝垂れ桜並木の下草刈り等手入れ作業を春と秋の2回実施、春には優美な枝に見事な花をたくさん咲かせて、多くの観光客で賑わい、秋には真っ赤な彼岸花がひときり美しく、私達を迎えてくれます。

さらに、廃プラやごみ拾い等も年4回ほど実施、作業後には参加者全員での懇親会、楽しい一時を共に過ごします。

今期もクラブの活性化を図りながら、楽しい奉仕活動を続け行きますので、よろしく願います。



3R-2Z フードドライブプロジェクト

八幡浜ライオンズクラブ

2023年11月12日(日)、道の駅「みなつと」にて第10回八幡浜産業まつりが開催されました。わが八幡浜ライオンズクラブは昨年に続き会場内スペースにて「フードドライブ」活動を実施いたしました。

「フードドライブ」とは、家庭内で余っている食品を持ち寄り、食支援を必要とされている方に寄付する活動の事で、新しい取り組みですが年々広がりを見せております。主催は八幡浜ライオンズクラブ、協賛として八幡浜社会福祉協議会様にご協力をいただき開催いたしました。

また、認知度の向上として八幡浜ライオンズクラブのインスタグラムや、八幡浜市の広報誌、フェイスブックを活用してフードドライブ活動の情報宣伝を行いました。当日は会員の皆様や、関係者、一般の方々も善意ある食品をご提供いただくことが出来ました。

今後は、世間の方へフードドライブ活動内容や意義など、啓蒙活動を通じて更なる認知を向上させることが必要であると実感いたしました。

この経験をもとに、日々の奉仕活動に精進して参りたいと思っております。





3R-2Z

川をきれいに、みんなで
つくろう すみよい伊方

伊方ライオンズクラブ

伊方ライオンズクラブは、昭和五十三年五月二十六日に結成されました。それから、伊方大川清掃のほか国道グリーンベルトの清掃、献血活動等の社会奉仕活動を行っています。

この伊方大川清掃は、伊方ライオンズクラブが主催し、地元の小中学校児童生徒、老人クラブ他多数の関係者のご協力を頂いて毎年七月に実施しています。当日は、伊方大川他周辺の公園等も清掃しています。

参加者は各々草刈り機、鎌等を持参し、各企業からはゴミ運搬のためのダンブカーを出していただくなど、町内の環境美化の推進に努めました。ご協力を頂きました皆様ありがとうございます。



後日開催された「きなはいや伊方まつり」に訪れていただいた町内外の皆様「おもてなし」をお届けすることができました。



3R-2Z

子ども食堂支援

八幡浜みなとライオンズクラブ

「八幡浜みなとライオンズクラブ」は、市内4箇所の子ども食堂に活動支援金を寄贈しました。今、子どもを取り巻く環境は、地域の人口減少・少子高齢化・親の共働きや核家族化等により年々変化し、学校統廃合等が進む中で地域の繋がりが希薄化しています。



子ども食堂は食を通じて行政や企業、地域が一体となって未来ある子どもたちを育み、世代を超えて地域住民が繋がり合える交流拠点を目指しています。「子ども食堂のきした」では、毎月一回、お弁当100食を安価に提供し、7月からは会食も再開されています。さらに企業や個人から提供された物資の無料配布や、学習支援・体験学習等の様々な活動にも熱心に取り組まれています。当クラブは、今後も子どもたちの応援として「子ども食堂」の支援を続けて参ります。



3R-3Z

ハワイホノルル・マノア
ライオンズクラブ例会訪問

宇和島ライオンズクラブ

7月27日(現地)時間午後6時30分、マノアライオンズクラブの例会に出席させて頂きました。会場は、メイプルガーデンという中華料理店で、マノアライオンズクラブからは、会長はじめ15名、宇和島ライオンズクラブからは、宇都宮会長、住田前会長、私の3名で通訳の方を含め20名くらいの出席で、賑やかな例会になりました。会員同士の自己紹介から始まり、地区・国際協会からのお知らせ、報告事項では、乳がんウォークやハートウォークそして周年事業の昼食会の事が発表されました。また、今後のスケジュールの報告、新会員の入会式も行われ、高校を卒業したばかりの女性で、しっかりと宣誓を行いマノアライオンズクラブの新しい仲間となりました。とても心温まる入会式でした。最後に私にスピーチを任せて頂き、「えひめ丸事故」の事、宇和島とホノルルの姉妹都市の事、市民レベルの交流の中で、「学生の交換留学」や「スポーツ交流」について話をさせて頂きました。そして来年2月には「友好ライオンズクラブ宣言」を取り交わそうとの心強いメッセージを頂き、今後の交流を進める上でも意義のある訪問になったと思います。



3R-3Z

献血奉仕活動について

伊予吉田ライオンズクラブ

令和5年(2023年)10月22日、吉田産業祭の会場で今期一回目の献血奉仕活動を実施しました。公益社団法人宇和島法人会に協賛いただきました。

当クラブメンバー11名が参加し、1人でも多くの方に献血に来ていただけたように呼びかけたり、採血に来ていただいた方の案内をしたりしました。採血して下さった方には卵パックとカップ麺をお礼として差し上げました。毎回お礼の品は、皆さんに大変喜んでいただけていて、「ライオンズさんここで献血したら卵がもらえて嬉しいんよー」という声もいただきました。中には「後、数回しか献血ができなくなつた。これからは毎回献血するけんね…」と話す70歳近い方もおられました。

私たち伊予吉田ライオンズクラブは献血の大切さを若者に周知し、採血者が増えるようにこれからも活動を続けて参ります。

今回も当日の新聞に献血の折り込みを入れ、前日の夕方と当日の朝には献血の町内放送をしました。採血者は57名。目標数60名には足りませんが、時間いっぱいまでお願いに回り、精一杯がんばりました。





3R-3Z

「でちこんか2023」
「掘り出し市」

鬼北ライオンズクラブ

10月15日(日)曜日、鬼北町最大のイベント「でちこんか」が奈良川河川敷で4年ぶりに開催され、約2万5千人もの来場者でにぎわいました。「でちこんか」とは、このあたりの方言で、「来ませんか」という意味です。当日はステージイベントや、約2500食分のジャンボきじ鍋、奈良川での鮎のつかみ取りなど多彩な催しがありました。中でもびつくり市では、県内外から約100店もの出店があり、私たち鬼北ライオンズクラブもその一角に出店しました。会員が一人3点以上の選りすぐりの品物を持ち寄り、超格安の価格で販売しました。午前9時の開店と同時にたくさんの方が来店。午前中にはすべての品物を完売しました。これからも私たちは奉仕の心をもって、地域を盛り上げ、地域の皆さんの笑顔を作る一端を担っていきたくと思います。



4R-1Z

小豆島音楽フェスティバル

小豆島ライオンズクラブ

小豆島ライオンズクラブは、令和五年九月十七日に「第五十六回小豆島音楽フェスティバル」を開催いたしました。本年はクラブ結成六十周年記念事業と銘打ち小学生から一般の十五名と地元中学と高校の吹奏楽部を招待し、第三部構成の公演で、延べ観客数は五百人と盛大裏に終演しました。この音楽フェスティバルは、結成三年後から「何か音楽を通して地域に貢献できる事はないか」と先輩会員の発案で、島内の音楽に志を持つ若者たちに発表と経験を積む機会を提供しようという主旨で始められました。以来、半世紀以上コロナ禍で開催できない年もありましたが、準備、運営全てを会員自らが行う特筆すべき奉仕活動の一つです。過去の出演者には世界に羽ばたき現在も活躍中の素晴らしい方々もおられます。昔から観客が演奏者を育て、演奏者は観客を育てると言われています。この両者によって創られる音楽の祭典が更なるものになるよう、小豆島ライオンズクラブは精一杯応援しようと考えています。



4R-1Z

利他の心を行じるは、
われら心の和みなり。

高松東ライオンズクラブ

結成60周年記念日を来年度にひかえ、社会奉仕団体として基本の確立を大切にし、大先輩から連綿と続く奉仕活動の精神でライオンズスローガンすなわち「Liberty, Intelligence, Nations Safety」自由を守り、知性を重んじ、我々の国の安全をはかる」を社会に示す旗印としての役割をもち、モットーは「We serve」我々は奉仕をする」であり、集団の力で知恵と努力をもって奉仕するのであります。以下は今年度の奉仕活動の一部を例記します。

- ・10/1 高松東ライオンズクラブ杯香川県柔道大会
試合開始前に我がクラブによる書道パフォーマンスによる「心技体」筆をもって激励する。650名。高松市総合体育館。
- ・10/1 臓器移植推進キャンペーン
チラシ、風船を手渡しながら啓蒙啓発のパレードをやる。30名参加。
- ・月に2回(ごと)も食堂を開く。3年目70名〜100名(ごと)もと保護者。
- ・毎月1回高松市中央公園早朝清掃
- ・献血運動年3回実施
- ・KUFSA (香川大学留学生会の交流イベントへの参加並びに援助(中野うどん学校)



4R-2Z

清掃奉仕

八栗ライオンズクラブ

十月五日午前六時半から、私たちは例会会場に隣接する久米石清水八幡宮の清掃奉仕を行いました。メンバーたちは境内全体をきれいにするために、一生懸命汗を流しました。参道もトイレも見違えるほどきれいになりました。この活動を通じて、地域社会と環境への責任を改めて認識しました。これからも八栗ライオンズクラブは、We serveをモットーに、積極的に活動していく所存です。最後に、この清掃活動に参加された、十三名のライオンに感謝します。



4R-3Z 愛の献血運動

東かがわライオンズクラブ

令和5年8月3日(日)第79回の献血支援事業を行いました。コロナも第5類に分類されたとは言え終焉していない状況の中で、116名の方の貴重な血液をいただきました。

1985年8月から開始し、今回で38年、79回目と長きにわたり、地域に根付くアクティビティとなりました。

市内の人通りの多い道路、人が集まりやすい場所19箇所に案内看板を立て、さらには、啓発ポスターを要所に掲示するなどPRを行った結果、通算14,058人と記念すべき14,000人を越えました。

日本赤十字様、東かがわ市建設業協会の支援に感謝するとともに、会員の皆様の熱き気持ちを大事に益々発展させて行きます。



4R-3Z コスモス祭り カラオケ発表会を開催

志度ライオンズクラブ

11月11日(土)志度LCCの「コスモス祭り」を7年ぶりに再開した。

9月3日(日)に約3000平米に種まきを行い、10月28日(土)に地元老人会との合同作業で「コスモス祭り」会場付近市道の草刈りを行い、当日に備えた。

午前8時からのカラオケ舞台設置等がクラブ員により手際よく行われた。

午前10時前開会式が行われ、村井孝之会長の再開できたことの歓迎とお礼の挨拶、協力団体代表、来賓の祝辞、その後カラオケ愛好者による発表会が始まり、のど自慢面々が日頃の歌いこみの成果を競い合った。

一方主役のコスモスは、満開の花が前日の雨に勢いを増し、曇空の元ではあるが美を競い、今日から『摘み取り自由』としたことから、家族連れらが写真を撮ったり、摘み取りを行っていた。



4R-4Z さつまいも収穫例会

高松栗林ライオンズクラブ

10月14日(土)毎年恒例のさつまいも収穫の例会が開催されました。メンバー約14名が集まり8時30分開会。今回は高松第小中学校、育成会から子供40名、父兄35名の約75名の参加がありました。当日の天候は曇り空。収穫体験には丁度良い気候でした。今年土が固かったようで、収穫できたのは全体的にかわいいサイズの鳴門金時。約2時間と短い時間でしたが、とても充実した時間を子供達と過ごすことが出来ました。この子供自然体験学習を通して食べ物

を育てる大切さや、収穫を通して自然の恵みに感謝する食育が目的でもあります。

高松栗林ライオンズクラブ農園の30年余り続く収穫体験は食育に繋がる大切なアクティビティ。未来の子供たちの笑顔の為に続けていきたいと思えます。最後に関係各位の皆様には、ご準備から当日収穫まで無事終了事に心よりお礼申し上げます。



5R-1Z 第41回丸亀ライオンズクラブ 旗争奪少年軟式野球大会

丸亀ライオンズクラブ

20代30代の方で、「私もライオンズクラブの野球大会に参加していました」と言っておられる方から思いついた話を聞き、その度に先代、先輩ライオンが積み重ねてきた歴史と伝統の厚みを再認識する丸亀ライオンズクラブ旗争奪少年軟式野球大会も、第41回を迎え無事開催する事ができました。

今年も天候に恵まれ、秋晴れの中開催することができ予定通り8チーム200名の参加となりました。

8時からの開会式でしたが、直ぐにでも試合を開始したいという学生の熱意があふれていました。試合が始まると子どもたちの大きな歓声、熱の入ったプレーがあり、試合後の涙を流している姿は、純粋で羨ましくもあり、我々見ている側も感動を与えてくれました。

今大会に協力してくださいました外部団体様並びに保護者の皆様にも感謝しつつ、これからも今大会を大切に継続してまいります。





5R-1Z 障害児と保護者の親子カヌー教室(サンライズカヌー)
坂出ライオンズクラブ

10月15日、坂出市内の府中湖でサンライズカヌー教室を開催した。地域の特別支援学校などに通う障害児と保護者を対象に今回で26回目の開催となった。晴天の秋空の下、参加者が坂出力カヌー協会の指導員の実技指導を受けた後、カヌーに乗って自然と触れ合い親子で楽しい時間を過ごした。

ライオンズのメンバーはカヌーを倉庫から桟橋まで運んだり、乗り降りする時にカヌーを抑えるなどのサポートを行った。また、医師であるメンバーが参加者の体調が悪くなった場合に備えて待機したり、伴走用のボートに乗船して参加者が安全に楽しめるように取り組んだ。

子供たちの上達はとても早く、教室の後半にはタイムを競うライオンズカップも開催された。最後に表彰式で各々記念品を受け取り、みんな最高の笑顔でした。



5R-1Z 献血奉仕
(高校生ボランティア)
坂出白峰ライオンズクラブ

坂出白峰ライオンズクラブでは、昨年度より献血奉仕事業に県内高校生ボランティアを積極的に受け入れていきます。高校生には主に献血協力者への記念品配付を手伝ってもらい、当日、336-A地区のボランティア証明書をお渡ししています。今年度は特に坂出市内の高校に直接働きかけて毎回3〜6名の参加希望があり、高校生と一緒にのボランティア活動が定着しつつあります。献血奉仕事業は毎月行っており、学生ボランティアをいつでも受け入れられる体制が整っていますので、今後も継続して取り組んでまいります。



5R-1Z どじょう汁例会
綾歌郡ライオンズクラブ

令和5年9月11日、香川県議会議員松岡里佳様、オイスカ四国研修センター所長 石見康雄様他、職員・研修生7名、また5Rブザークラブの皆様(約60名)をお迎えし、4年ぶりのどじょう汁例会を開催しました。例会後、第一副地区ガバナー 石井淑雄様の乾杯で始まり、研修生達には配膳等のお手伝いいただき、和やかな雰囲気の中、久しぶりのどじょう汁を堪能しました。オイスカ研修生によるお国自慢の歌や踊りも披露され、参加者達も一緒に輪になって、楽しい時間をみんなで過ごしました。最後に、「また会う日まで」を斉唱した後、5R1Z村山好治ゾーンチェアパーソンのライオンズ・ローアで締めくくり、閉会しました。綾川町うどん研究会の皆様方には、大変暑い中ご奉仕いただき誠にありがとうございました。ございました。



5R-1Z ハッピーコンサート
丸亀京極ライオンズクラブ

秋晴れの木々の緑も少し色づき始めた頃。丸亀市立栗熊小学校(全校生徒127名)にて我クラブメンバー(細川千津代率いるピーチパインパラダイスによるハッピーコンサート)が行われた。

まずは声高らかに、ウィットに富んだ吉田香織会長の挨拶に始まり、オープニングの「となりのトトロ」で会場の空気が一変した。そしてハイレベルな鍵盤ハーモニカの演奏でみんなの心をわじつかみにして目から鱗の子供達がそこにいた。

ピアノの独奏「エリゼのために」はレトロな体育館をゴージャスな会場にしてしまう。リズム体操では会場全体を大爆笑させた。

エレクトーンによる映画音楽の独奏は風の音、船のきしむ音、臨場感溢れる音色に驚きの声が上がった。

お別れに生徒達が「ありがとうございませした」「またきてね」と笑顔で声を掛けてくれた。

子供達が音楽に触れ、豊かな心を持って育つことを願っている。





5R-1Z 清掃活動

うたづライオンズクラブ

10月7日(土)清掃奉仕活動を行いました。今までは、宇多津町内の臨海公園や公園周辺の遊歩道、トイレなどを清掃していましたが、今年度は宇多津町の北の浜街道と南の国道11号線を結び、幹線道路2線路の1つである中央線で、新都市内の沿線を初めて清掃致しました。

急な呼びかけでしたが、半数を超えるメンバーの参加がありました。宇多津町は、各種団体が清掃活動を盛んに行っていますので、「ゴミなどは少ないですが、ゆっくり歩けばゴミもありました。思ったよりゴミの量は少なかったです。」

次回は、もう少し時間をかけて清掃する沿線の距離を伸ばして行いたいと思います。うたづライオンズクラブの清掃奉仕活動が、少しでも町の美化に役たち、綺麗な住みたい町宇多津町の為に、うたづライオンズクラブのメンバー全員が協力して参ります。



5R-2Z 第30回三観地区中学校ライオンズカップバスケットボール大会

観音寺ライオンズクラブ

9月2日(土)香川県三豊市立豊中学校体育館にて、観音寺ライオンズクラブバスケットボール大会を開催致しました。

体育館に響き渡る子供達の声援、熱気。折しも、FIBAバスケットボールワールドカップ2023も開催されており、バスケットボールが注目されている中での開催で、私達まで興奮する程全てのチームが盛り上がっていました。

参加された生徒からは、「三観地区の中学校と試合を行う機会を与えて頂き、有難う御座いました。」と嬉しい言葉をいただきました。

試合後、優勝校のキャプテンに会報誌掲載用をお願いしていた感想文には、「新チームになつてからの初めての試合で緊張していましたが、いざ試合となると日々の練習の成果で2年生は堂々と笑顔でプレーできました。1年生は諦めない気持ちと頑張りの姿が見られ、全員一丸となつて戦う事が出来ました。コロナ禍で中止されていたベンチからの声出し応援も今年からすることが出来、チームの一体感、団結力を一層高める事が出来ました。」と記されていました。

スポーツを通して、生徒が目標を持って頑張る力、精神力、団結力、コーチ、保護者やその他の方々に対する感謝の気持ちにより一層強くなる事は本当に素晴らしい事ですね。

今年で30回目となりましたが、これからも観音寺ライオンズクラブは未来を担う達の応援を続けたいと思います。



5R-2Z 子ども食堂へ寄付

普通寺ライオンズクラブ

普通寺市内の子ども食堂「よしはらっ子食堂」へ備品購入の資金として、普通寺ライオンズクラブから寄付いたしました。

子どものスリッパやイベントの立て看板等を購入されました。贈呈式にはクラブより3名参加しました。今後もフードドライブ等の事業を考案しております。



5R-2Z 上勝町サステイナブルなSDGs体験視察ツアー

多度津ライオンズクラブ

2023年11月5日(日)8時(天候晴れ)大型バスで「多度津中学校生徒+教師+ライオンズメンバー」総勢約40名で「四国で2番人口の少ない町(約1400人)徳島県上勝町を訪問した。

勝浦川の清流沿いのこの町は、鉄道の駅もコンビニもスーパーもなく信号機は町に1つだけ。不便だらけに見えるこの町が、全国から注目を集める!? その秘密を探りにいざスタート!

高齢者や女性に順番をつくる「葉っぱビジネス」。「ゴミをゼロにする事を決意した」「ゼロウェイスト宣言」CO2排出削減を図る「バイオマス事業」などの活力が町全体を元気づけていました。

参加者全員初めての上勝町訪問! ワクワクドキドキで、上勝町の担当者の説明に耳を傾けていました。「ゴミの45分割」「ゼロウェイストセンター」隣接する「くるくる工房」、自然の草木をつまもの」として商品化する「葉っぱビジネス」に驚きの声をあげていました。

中学生達は、「多度津町」を「ゴミのない美しい町にする為に多度津L.C.のSDGs大作戦にどう取り入れて行くのでしょうか!」

未来に向けて歩みを進めてほしいと願う心でライオンズクラブは全力で応援したいと思えます。

※この投稿の後、11月末に多度津中学校にて上勝町視察の座談会を参加の方で開催する事が決定。

★「1チームスクラム エール de よしゅあ!!」のスローガンのもと。





5R-2Z JR高瀬薬物乱用防止 キャンペーン 三豊ライオンズクラブ

2023年7月7日(金)に新体制となつてのはじめての事業としてJR高瀬駅前にて薬物乱用防止キャンペーンを開催いたしました。高瀬駅を利用している学生や社会人の方々に薬物の怖さを知っていただくいい機会になればと思っております。

この事業はコロナで開催できない期間もありましたが約30年間続けている活動です。以前は保健所、市、警察と当クラブのメンバーだけで行っておりましたが、メンバーが学生同士のほうが伝わりやすいのではと発案し、町内の高校の生徒会のメンバーのご協力を頂くようになりました。今年後は12月に市内の小学校にて初めて薬物乱用防止教室も行うこととなりましたので今後とも薬物乱用防止の意識をメンバーで共有し活動していきたいと思っております。



5R-2Z 薬物乱用防止教室を 開催して こびらライオンズクラブ

まんのう町立仲南小学校六年生38名を対象に薬物乱用防止教室を開催しました。こびらライオンズクラブでは琴平高校生の学生認定講師が誕生してから今回6回目の教室を開催することができました。近年の社会情勢により、心の不安に付け込み薬物使用者が若年化している傾向が見受けられますと橋田会長の挨拶のあと、講義で最初にDVDの鑑賞を行い高校生認定講師8名の皆さんが限られた時間の中で薬物が脳に与える影響についてわかりやすく解説し、いかに恐ろしいかを伝えようと熱のこもった内容に生徒たちは真剣に聞き入り、理解していただけたものと思います。『薬はとても恐ろしいもの』『誘われてもきっぱりと断る勇気をもつことが大事』『もし薬に手を出してしまったら、家族や友達を悲しませるから絶対に手を出さない』といった感想をたくさんいただいております。

この活動は小学生だけでなく高校生に対しても薬物の危険性を伝えることができ、学生講師が小学校に出向いて開催することで、年の近いお兄さん、お姉さんによる授業は子供たちにも好評でした。最後に高校生があなたが誰かを大切に思うようにあなたも周りの人もあなたの事が大切なのです。『薬物乱用は...』と問いかけると体育館が壊れそうなくらい大きな声で『ダメゼッタイ』と応えてくれ無事に教室を終えることができました。



6R-1Z SON高知・高知LC 親善ボウリング大会開催 高知ライオンズクラブ

9月17日、ボウルがっしりしまにて右記ボウリング大会を開催しました。コロナ禍で3年中止され、4年ぶりの開催でした。SON高知28名と高知LC会員7名の選手で競い、ご家族も加わった盛大な応援の中で執り行われました。

僅か2ゲームでしたが、スペアーやストライクが出るたびに大きな拍手と共に、メンバー同士のハイタッチが交わされ、和やかなで笑いが絶えない大会でした。

ゲームの後は高知プリンスホテルのレストランで、ご家族も一緒の食事で表彰式を行いました。SON高知に予め予算をお知らせし、賞品の購入をお任せして表彰をするのですが、該当順位者が高知LC会員の時、該当者が任意の順位を発表し賞品は全てSON高知の皆さんに手渡すのが慣例となっています。更に高知LCメンバーから個人的に供出された商品もいくつか加わり、大いに盛り上がった表彰式で恒例の親睦ボウリング大会の幕を閉じました。



6R-1Z アビリンピック高知大会 支援の報告 高知北ライオンズクラブ

障害のある方が職場や家庭で培った技能を競うアビリンピック高知大会は、障害者の職業能力の向上と社会や企業に障害者雇用の理解と認識を深めてもらうことが目的とされており、当クラブは長年にわたり支援して来ました。今期は7月1日にポリティクセンター高知で開催されました。

この大会の競技分野はパソコン操作などのIT技術や接客業務などでした。私は喫茶接客技術審査のお客さま役で参加させて頂き、席に案内されてコーヒを飲む役割です。接客の模様を審査員が見ていて、評価がなされ、優秀な方は全国大会の参加選手として出場権が与えられることになっています。参加された方々は非常に真剣で、職業に対する情熱と努力の跡がヒシヒシと感ぜられる、感動の瞬間でした。





6R-1Z 子ども食堂に食材支援

高知桜ライオンズクラブ

高知桜LCでは、今年も高知県社会福祉協議会に子ども食堂への食材をお届けしました。

高知県には80か所以上の子ども食堂があり、10万人当たりの数は全国3位。食事のみにとまらず、居場所としての存在意義も大きいとのこと。物価高のありをを受けて、45%以上は食材不足に悩んでいるようです。

金銭援助のみならず食材支援しているのは、登録施設以外の小さなグループにも実際に困っているところに直接届けることができるからです。委員会では、安売りのチラシを頼りに、予算内で少しでもいいものを多く、と賞味期限を確かめながら買い物に奔走します。

当クラブには、実際に子ども食堂の運営に携わっている会員がいますし、子どもの食に深い関心を寄せる会員ばかりです。子どもたちの幸せを祈りながらこの活動を続けていきます。



6R-2Z 身元不明者墓掃除

須崎ライオンズクラブ

1988年より須崎ライオンズクラブが主導、継続して行っている身元不明者の墓掃除・慰霊祭を令和5年8月29日に執り行いました。地元役所と警察署へ協力を仰ぎ、須崎市役所より3名、須崎警察署より6名にも参加していただきました。

雑草の生い茂る墓周辺を草刈り機を用いて、おおまかに除草したのち、手作業での雑草抜き、ゴミ拾い、掃き掃除など細かな作業を行い、通路が歩きやすくなるよう整えました。墓前にて手を合わせたのち、発生寺に移動し、厳かに慰霊祭が営まれました。心を込めて清掃し、供養の気持ちをもって慰霊祭に臨むことで、本事業の重要性を認識し、人の在り方を己自身に問う機会ともなっております。今後心を込めて継続して行っていきます。



6R-2Z 市内小学校での花植え

土佐ライオンズクラブ

当クラブにおきましては、献血等様々なアクティビティを日々行ない、社会奉仕に精進しております。

その中でも、特筆すべきものを敢えてひとつ挙げるとするならば、「小学校の花植え事業ではないか、と考えます。」

現在、当クラブの存する高知県土佐市におきましては、全部で9校の小学校が存在しますが、年間を通して、全ての小学校にてこの花植え事業を実施しております。

具体的には、市の警察関係者等と連携し、警察関係の方に防犯などのお話をしていたいただいた後、児童たちと一緒に校庭あるいはプランターに花を植えるといったルーティンで行っております。

この活動のよいところは、子どもたち時には冗談を言い合いながら無心に花植えに集中するところ

とができるところであり、奉仕活動でありながら逆に子どもたちに元気をもらえ、童心に帰ることができるところであると思っております。これからもこれからも継続して取り組んでゆきたいアクティビティの一つです。



6R-2Z 佐川カップ少年サッカー大会後援

佐川越知ライオンズクラブ

1987年から続く、第37回を迎える継続アクティビティです。8月19・20日、朝トラ「らんまん」で賑わう佐川町のスポーツパーク佐川で、佐川カップ少年サッカー大会が中四国沖繩の選抜チームを迎え開催されました。予選リーグから決勝トーナメントの熱戦の結果、グランドメリー(愛媛)が優勝、大方フットボールクラブ(高知)が準優勝に輝きました。両チームにはクラブより表彰状とメダルを授与しました。

子供達の元気溢れるプレー、そして試合後の光る汗と、全力を出しきったという清々しくも誇らしげな笑顔に、厳しい暑さも忘れさせる大きな感動をいただきました。

当クラブは会員数の少ない、小さなクラブですが、これからも心のもった奉仕活動を行っていききたいと思っております。





6R-2Z 年間奉仕活動

中土佐ライオンズクラブ

中土佐ライオンズクラブでは、年間通して様々な奉仕活動を行っております。

大きく3つの事業があり、献血活動、学校行事への参加協力、地域清掃活動や桜並木の整備など約二月に回くらの頻度で奉仕活動を行っております。

献血活動では、当日の配布物の準備や献血の普及に繋がるよう、採血者には卵パックを提供しています。

学校行事は年間色々ありますが、中でも喜ばれているのが町内小学生にハガキを提供し、独居老人へ敬老の日に合わせてメッセージや絵を描いたハガキを贈る事業を行っています。

清掃活動では、地元大祭後の早朝に清掃をし、陰ながら祭を応援しております。人気のサーフビーチの草刈りやライオン塔の整備・花植えを行い、春には沢山の方がいらっしゃる桜並木の整備も行っています。

清掃活動を通じて町内の方だけでなく、観光客の方々にも気持ちよく過ごして頂ければとの想いで活動を行っています。



6R-3Z 四万十ライオンズクラブの10月はアクティビティが盛沢山 四万十ライオンズクラブ

私たち四万十ライオンズクラブの10月は大小アクティビティが盛沢山。その内3つをご紹介します。

1日にライオンズデーとし四万十川河口の下田海岸清掃とバーベキュー大会から始まり15日開催の四万十川ウルトラマラソンでのがかり火点灯ボランティアと続きます。前日は資材準備 当日はスタート地点とゴール地点で早朝から深夜までかがり火を焚くという結構な重労働ですが選手の方々の笑顔と感謝の言葉に励まされ毎回明るく乗り切っています。

下旬には国際平和ポスターコンテスト展示表彰式を行いました。今年度も市内小中学校12校より498点と沢山の応募を頂き学校関係者の皆様には感謝申し上げます。

他にも地域清掃へ参加と、これからも地域に愛されるクラブを目指し活動していきます。



6R-3Z 清掃活動 土佐清水ライオンズクラブ

10月17日(火)、県が開催する『あつたか高知、秋のおもてなし斉清掃』に参加し、これを以って今期の地区アクティビティとしました。

午前9時より市内の2カ所、電串に11名、足摺岬に3名の計14名が参加しました。電串方面では観光協会・市内の団体事業所・地域の方々と桜浜の清掃作業を行いました。普段から定期的に清掃をしているとのことで、比較的ゴミの量は少なく軽トラック1台分程でした。足摺岬では市役所・事業所の他、足摺岬小学校の児童たちが参加し、遍路道・遊歩道・浜辺の清掃を行いました。2トトラック1台分のゴミとなりました。

地域の方々と清掃という二つの活動をすることでコミュニケーションや色々な情報交換ができ、とても良い機会となり、これからも長く継続していきたい事業です。



7R-1Z 第14回親子ハゼつり大会 高知鷹城ライオンズクラブ

10月8日(日)、高知市の鏡川河畔にて、親子ハゼつり大会を開催しました。これは、高知市を流れる鏡川を身近に感じてもらう鏡川に関心をもってもらう事を目的として行っているアクティビティで、今年で14回目をむかえます。その14回で初めて、今年には雨の中の開催となりました。果たして参加の方々が集まって来てくれるのか...そんな心配をしましたが、蓋を開けてみると参加予定者全員、27組50名が合羽持参で集まってくれました。そして午前9時、一斉に釣りを開始すると、あちこち「釣れたー」という歓声が聞こえてきました。

最初は小雨だった雨も、時間の経過とともに雨足が強くなったので、1時間早く11時に解散することになりました。時間が短かったため、大漁というわけにはいかなかったようですが、親子で釣りを楽しみ、鏡川に親しんでもらう機会をつくることができました。また、KUTVテレビ高知が取材に来てくれ、双方のニュースで放送されました。クラブの活動をPRすることもでき、大変有意義なアクティビティになったと思います。





7R-1Z
子供の家のみなさんと
バーベキューを楽しんで
 高知鏡川ライオンズクラブ

令和5年9月16日(土)、子供の家のみなさんと4年ぶりとなるバーベキューをオーベルジュ土佐山キャンプ場で開催しました。汗ばむ陽気の中、総勢50名程が焼肉や焼きそば、おむすびを美味しくいただきました。元気に食べる子供たちを見ていると自然と笑顔になります。

食事のあとのか割りは大はしゃぎです。目隠しをされるので、仲間の言葉だけが頼りです。狙いを定めて竹棒を力いっぱい振り下ろします。当たった時の爽快感がたまらないようです。

あつという間に3時間が過ぎ、終わりの挨拶ではお礼の言葉をもちつて会員一同感激しました。
 来年もまた元気に会いましょうね。楽しみにしています。



7R-2Z
筆山公園桜の周辺
草刈り清掃
 高知南ライオンズクラブ

9月16日(土)午後2時半から5時近くまで会員6名で結成15周年記念事業の植樹しました桜45本及び以後、ガバーナより寄贈された桜8本・植え直した桜数本、計60本近くの周辺及び結成30周年記念事業で整備した遊歩道(ＬＣＦシェアリング交付金事業)付近の草刈りを行いました。当日は気温も高く特に遊歩道周辺は、草も生い茂り全員汗びっしょりとなりました。遊歩道周辺に植えた花は雑草に覆われ、花がどこにあるのかわかりずらくなっております。次回は桜へ巻き付いたツルや枝打ちをしないといけないと思います。草刈り途中、事務局より差し入れのアイスジュースをいただきました。暑い中、最高の差し入れでした。公園内の景観が良くなり、遊歩道、休憩所などとしても地域の方々の憩いの場所となるように清掃活動を継続していきたいと思っています。



7R-2Z
中央地区身体障害者
大運動会支援
 高知よさこいライオンズクラブ

高知よさこいライオンズクラブが結成当初よりご支援させて頂いている第41回中央地区身体障害者大運動会(主催：高知市身体障害者連合会)が、コロナ禍をへて4年ぶりに10月15日(日)に開催されました。障害をお持ちの方、そのご家族、ボランティアなど約120名が競技を楽しみ、障害や年齢の違いをこえ交流を深めました。高知よさこいライオンズクラブは、競技賞品の提供、飲料、アイスクリンを毎回提供し、参加者の皆様にいつも喜んで頂いています。会員は運動会の補助も行っており頑張りが目立った参加者には「高知よさこいライオンズクラブ賞」を贈呈し、今回も盛会のうちに終えることができました。参加者やボランティアの方など年々減少傾向にはありますが、継続アクティビティとして支援していきたいと思っています。



7R-3Z
まんが甲子園大会
支援事業
 高知桂ライオンズクラブ

高知市で8月に開催された「まんが甲子園大会」の支援事業として大会参加の高校生と大会運営に協力しているボランティアの高校生にパンダナを贈呈しました。今年で23年目です。パンダナのデザインは伊野商業高校デザイン科3年生にお願いし、24作品が出来上がりました。その作品を県庁まんが甲子園担当の職員の方々とライオンズクラブメンバーで投票、10作品を選出、10名の生徒さんに作品への思いを発表して頂きました。デザインは高知をアピールする、龍馬や鯨や鳴子の他、かつおやんこ、水晶文旦等、高知県民に人気のキャラクターや食べ物等を手早くデザインにした、個性的な作品ばかりでした。クラブで優秀5点を選出、その中で最優秀1点を決め、今年のパンダナデザインになりました。パンダナは大会本部に500枚を贈り、まんが甲子園当日は個性豊かにパンダナを身に着けた高校生が大会に臨んでいました。





7R-3Z 子供食堂の畑の農地整理 をして 高知りょうまライオンズクラブ

9月16日土曜日の午前10時から子供食堂が借りている土佐山田町の畑の農地整理を行いました。参加者は岡村会長、池添、小川夫妻、白坂ご家族、酒井四宮、奴田原、森下、山内、そして支部の長崎、そして私の総勢15名でした。9/9に幡多倉公園の草刈りを予定していましたが、子供食堂の長崎さんからの依頼があり急遽変更して畑の農地整理をおこないました。また9/9か9/16でアンケートを取り、参加者の多い方で組みました。スケジュールの都合で参加できなかった人もたくさんいました。

作業は10時に開始しました。9月16日はまだまだ暑くて30度超え、前日に用意したアクエリアスもあつという間になくなりました。作業は人数がたくさんいたので1時間くらいで無事に行うことができました。このあと地主さんがトラクターで耕していただけとのこと。そして農作物をそだてて子どもたちのものに届きます。次は農作物の手入れや、収穫が入るかも。そのときはまたお手伝いをしたいと思います。



8R-1Z 未来のために続けたい ゴーヤ、朝顔等の配布事業 小松島ライオンズクラブ

2012年より当クラブの環境保全活動の一環として始めた「ゴーヤ、朝顔等の配布」は、会員が苗を栽培して、一般市民や教育機関等に無料で配布し、「緑のカーテン」としてご活用頂き、電力使用の削減、省エネ及び温暖化ガスの削減に取り組んでいたということです。

その後2015年には国連でSDGsが採択され、現在では、この活動は「地球温暖化対策」問題としての重要課題に変化しております。

2018年からは、徳島県立みなと高等学園に播種育苗のご協力を頂き、市民への配布時には先生や生徒にもお手伝いいただいています。

今年は、5月25日に市役所前にてゴーヤ500苗、あさがお300苗を市民に配布し、29日には、市内教育機関へ、ゴーヤ203苗、朝顔181苗を配布しました。

子や孫、そして後世のためにもこれ以上の地球環境を悪化させない。これが現世の我々の責務だと思料し、この活動を継続していきたいと思っております。



8R-2Z 10年間続けている 新町川清掃に今年も参加 徳島中央ライオンズクラブ

残暑の残る9月16日に引き続き、2度目の新町川清掃に10月21日、メンバーと共に参加した。

新町川には助任川、田宮川、佐古川などが支流とし流れ込んでおり、支流からのゴミも少なくないようだ。

前回は満ち潮に運ばれてきたかのようなペットボトルやゴミの詰まったビニール袋を回収時には小型の家電製品や自転車を拾い上げることもあるが、今回はそのようなゴミにはお目にかからなかった。

10前に比べるとゴミも減り、水質も改善され「死の川」と呼ばれたことなど嘘のようである。

しかし、清掃を止めれば忽ち汚れた川に戻るのではないか？小さなボランティア活動だが、「ひょうたん島クルーズ」を楽しめる川であることを願って参加し続けたい。



8R-2Z 第二十六回石井町ボランティア フェスティバルでウイサーブ 石井ライオンズクラブ

令和5年10月15日、昨日の雨の影響もなく秋晴れの日、第二十六回石井町ボランティアフェスティバルが4年ぶりに石井町中央公民館で開催されました。石井ライオンズクラブでは、会員が隠し持っていたお宝(不用品)やキャラクターのぬいぐるみをかき集め、子供心をくすぐるくじ引きを中心にバザーを行いました。また方啓発活動として、安全安心なまちづくりをめざした防犯活動や薬物乱用の防止活動、視力障害者のための献眼活動のピラ配りも同時に実施しました。バザーについてはますますの売れ行きで財はたまりませんが疲れはたまるばかり、この疲れは、ボランティアの財であります。また、公民館のホールの中では5月に実施した第44回町内園児児童生徒写真大会で入賞した29点の作品の展示も行いました。入賞者の家族やお友達の笑顔がたくさん見ることができました。今日一日は、コロナの影響も忘れ石井町公民館のあたりは明るく楽しい街となりました。



9R-1Z 子どもたちの笑顔のために 鳴門ライオンズクラブ

8月19日(土)コロナ禍で中止となっていた鳴門ワークショッップを4年ぶりに開催。鳴門市内の幼保小中学校の校長、教頭、教員の方を中心に23名の参加を得ました。今回で12回目の開催となるワークショッップは、鳴門ライオンズクラブが2010年に実施して以来、子どもたちの「生きる力」を育み、たくましく成長してほしいと願って取り組んでいる事業です。ファシリテーターとして横田秀策先生を迎え、参加いただいた先生方は、丸日かけてワークショッップ基本編を修了し、修了証を授与されました。「ライフスキルで「自分を知る」という事が大切と聞いて目からうろこでした」「毎週、授業に取り組み「経験しながら学ぶ」を教師自身も実践していきたいです」前向きな先生方の声をたくさんいただきました。鳴門ライオンズクラブはもっとたくさんの方の先生方にプログラムを知っていただき、子どもたちがライフスキルを身につけてより良い人生を生きていけるように育つまで息の長い支援を継続していきたいと思っております。



9R-1Z 杜協と災害ボランティアセンターの活動支援に関する協定を締結 藍住ライオンズクラブ

令和五年十月十二日の大安吉日、藍住町社会福祉協議会と災害ボランティアセンターの活動支援に関する協定を締結しました。締結式は藍住町総合文化ホール小ホールにて執り行い、地元ケーブルテレビの取材も受けました。このとき協定の締結記念として、災害時に実際ボランティアが使用する一輪車を3台寄贈しました。また、三日後の十月十五日に総合文化ホールにて藍住町主催の防災フェスが開催されたのですが、杜協に協賛参加。ブース内体験コーナーにて、寄贈した一輪車を参加した地域住民の皆様にご覧いただきました。そのほか、様々な防災体験に参加したごみさんには粗品として駄菓子を呈しました。



9R-1Z みんなで仲良く We Serve 鳴門西ライオンズクラブ

当クラブの売りは会員の仲がいいこと。だからアクティビティーもそりゃやましく元気にやっています。地域のため、ウォーキングロードの草刈りやドイツ兵慰霊碑清掃に汗を流し、子ども食堂へも会員から食料等の提供を受け支援を行い、四国霊場一番札所では地元の保育園児とお遍路さんへお接待を行っています(コロナ中は会員のみのみ)。また、いつ来るかわからないけど多分来る南海トラフ地震に備え徳島県防災センターで災害の体験研修を受け、地元鳴門市社会福祉協議会とボランティア支援の協定を鳴門ライオンズクラブと共に調印しました。献血も毎年やっていますが、悲しいかな会員で献血できる者が減る一方、専ら支援に回るざるをえません。そして今年久しぶりに世界平和ボスターへ応募しました。国旗に核廃絶の願いを込めた素晴らしい作品でした。当クラブは、これからも仲良くガチャガチャとアクティビティーに精を出します。



9R-1Z 河川清掃奉仕活動 北島ライオンズクラブ

7月2日(日)、国交省の吉野川河川一斉清掃に合わせ、今期第二回目の河川清掃奉仕を行いました。当日は、当クラブ会員とその社員の方々や、地域住民の方、国交省の方に加え、お声がけしていた地元北島の中学生9名にもご協力いただき、総勢60名で活動を無事終えることができました。中学校には後日訪問し、校長室にて学生ボランティア証明書の授与式を行いました。皆の晴々とした表情が印象的でした。今後も地域の皆様のご協力をいただきながら環境保護活動に努めて参りたいと思います。





9R-2Z

阿波踊り 棧敷管理・運営
アクティビティ

阿波池田ライオンズクラブ



徳島県三好市で8月14・15・16日に開催される「いけだ阿波おどり」栄町演舞場棧敷席の設置、管理、運営を1967年からクラブのアクティビティとして実施しています。

2020年から2022年は新型コロナウイルスウィルス感染拡大防止のため中止でしたが、今年は4年ぶりに開催されました。昨年、結成60周年を迎えた記念として有料棧敷席を無料開放し、観客の皆様にご喜んでもらえました。

9R-2Z

ライオンズの森清掃活動

脇ライオンズクラブ



今年も脇ライオンズの継続アクティビティとして、早朝14名の会員さんに集まってもらいライオンズの森の清掃を行いました。

きれいな自然環境の中を歩いてもらうために、会員一丸となって頑張りました(笑)SDGsが叫ばれる中、この活動を通じてごみの正しい処分について考えさせられた1日となりました。

これからも、脇ライオンズクラブは奉仕の精神に基づき、ゴミのない美しい町を目指していきたいと考えています。

◆ 地区ガバナー公式訪問スナップ ◆





伊予吉田ライオンズクラブ 結成60周年記念式典

これからも一層の社会奉仕活動を目指して
60周年を迎え、盛大に記念式典を挙げる

伊予吉田ライオンズクラブ 会長 水谷 一良

10月29日(日)十二時より宇和島市立吉田公民館大ホールにおいて、結成60周年記念式典を行いました。

式典では、開会宣言、開会ゴングに始まり、ご来賓の石井淑雄第一副地区ガバナー、愛媛県知事、宇和島市長、スポンサークラブ(宇和島L.C)より祝辞をいただき、スポンサークラブ(宇和島L.C)・姉妹クラブ(安芸高田L.C)へ感謝状を贈呈し、記念事業の発表を行いました。

記念事業は会員全員の100\$献金、玉津三島神社鹿の子保存会助成、吉田いぬび食堂(子ども食堂)助成、NANBUN演劇アカデミー招待公演助成、吉田秋祭り提灯・支柱2対助成をいたしました。

式典の後、七ツ鹿踊りのアトラクション、そして楽しい祝宴で大いに盛り上がり、無事終了しました。

当クラブは昭和38年(1963年)宇和島ライオンズクラブのスポンサーにより誕生しました。また、平成元年(1989年)全国吉田町サミットがご縁で、広島県の安芸高田ライオンズクラブと両中学校のスポーツ交流を35年間続けております。

しかし、この60年間は平坦な道ばかりではありませんでした。平成30年(2018年)7月、吉田町は西日本豪雨災害に見舞われ、13名の尊い人命を失い、家屋の床上浸水、道路の寸断、みかん園の崩落など甚大な被害に遭いました。その際には、3361A地区をはじめ全国のライオンズクラブの皆様から励ましの言葉、多大な支援物資、義援金をいただきました。当クラブはどれだけ勇気づけられたか分かりません。会員一同、心より感謝申し上げます。

60周年を節目にさらにWe Serveの精神で地域のために社会貢献に邁進して参ります。



長尾ライオンズクラブ 結成60周年記念式典

長尾ライオンズクラブ 幹事 松岡 裕明

令和5年11月4日(土)天候にも恵まれ晴天の中、長尾ライオンズクラブ結成60周年記念式典がトレスタ白山にて開催されました。

当日は、香川県副知事・県議会議員さぬき市長など長尾ライオンズクラブの地域活動を日頃より支えて下さっている方々や同ヒライオンズクラブからは、3361A地区第一副地区ガバナー・地区委員の方々スポンサークラブ・アラザークラブ・友好クラブの方々にお越し頂きました。特に海外からは姉妹提携クラブ、ジョージタウンライオンズクラブから7名もの方々が参加していただき盛大な記念式典が開催できました。

私 幹事L、松岡の司会により十河孝男会長のゴングで式典が始まり松原典士実行委員長からの歓迎の挨拶がありました。次に来賓の方々からの祝辞 L、国方弘のウィットに飛んだ周年行事報告のスピーチなど長尾ライオンズクラブらしさの出た素晴らしい記念式典となりました。その後の祝宴では、美味しい料理とお酒、中国雑技団やさぬき舞人のよさこい演舞の余興と楽しいひとときを過ごしました。参加して頂いた方々とも交流が出来これからの長尾ライオンズクラブも更なる活躍をし結成100周年を目指して頑張つて行きたいと会員一同が心をついに出来た素晴らしい式典となりました。ご参加して頂いた方々にこの場をお借りして再度お礼を申し上げます。





高知中央ライオンズクラブ 「五十周年」を終えて

高知中央ライオンズクラブ 式典実行委員長

伊野部 武男

十月十五日、高知中央LC五十周年記念式典が県内外から総数二百八十名を超す皆様のご参加の下、盛大に挙行された。

今回は本年春から各部会毎に動き始め、十一の記念事業を決定し、五十周年にふさわしい式典にする為、何度も話し合いが持たれた。

私自身四十、四十五周年と式典を担当させて頂き今回三度目であるが、気付いた点について述べてみたい。

まず当クラブは「式典は二時間以内!!」というのが鉄則である。厳しくご指導賜った先輩から脈々とうけ続けられた歴史であり、今回も当初、そのタイムスケジュールでのリハーサルを何度もしたが、どうしてもおさまらない。その最大の理由は、ご紹介するライオンの多さにあった。我がクラブ輩出のメンバーがキャビネットで有益な活動をされていたのか、四十五周年はご紹介が三十一名だったのが四十九名に膨れ上がったことが第一点である。第二点はお一人お一人のLCでの肩書が多く、又長いことである。

当クラブ渡部幹事が何十回も練習されたがどうしても十分を切れない。そこで止むを得ず式典の十分の延長を申し出、認めていただいた。

結果は六十五分という事で、過去の先輩達に申し訳ない結果となってしまったが事情でご堪察いただき是非共お許しいただきたい思っている。

今後は式典の六分の一の時間を使って紹介すべきか? (例えば記念誌に役職は載っているのにお名前のみのご披露とか...) ライオンズクラブの中でもご協議いただけると有難いと思つた次第である。



直島ライオンズクラブ 結成45周年記念式典

直島ライオンズクラブ 会長

浜口 敏夫

直島ライオンズクラブは10月22日、晴天のさわやかな秋空のもと、結成45周年記念式典を皆様方のご協力により盛会裏に無時終了することができました。

前日には、姉妹提携から35年程になる韓国ソウル己未ライオンズクラブとの「兄弟の夕べ」を開催し、お互いの友好を深めました。式典当日は、ベネッセ専用棧橋に到着した皆様を直島つじ太鼓でお出迎えし記念式典を実施、祝宴では、おだやかな瀬戸内の海を見ながらの食事と「福島ファミリー」によるライブ、「ひまわりフラスタジオ」によるフラダンス、直島ライオンズクラブ名物のラッキーカードで楽しんでいただきました。

我がクラブは、昭和53年創立以来、メンバー数も少ないうえ、また離島というハンディがあるため、ブラザークラブの皆様には多大なご迷惑をおかけすると共に、ご支援を頂いてきた45年ではなかつたかと思えます。ライオンズクラブの使命は地域社会への貢献であります。今後も地域のニーズにしっかりと耳を傾けていきたいと思っております。

最後に、私ども直島ライオンズクラブに対して、今後なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますと共に、瀬戸内国際芸術祭の直島にもぜひお出かけ下さい。



4RC 渡辺正司様のご挨拶

直島ライオンズクラブの誕生と提携状況、そして地域奉仕、青少年育成をご紹介いただきました。



直島のフラダンス

祝宴でのアトラクションで瀬戸内海をバックに直島のフラダンスチームに踊っていただきました。



高知からようこそ!!

送迎はベネッセ専用棧橋よりチャーター船でクルーズ旅行を楽しんでいただきました。



336-A 地区会員現況

期間：2023年7月度～2023年10月度

R	Z	クラブ名	期首	6月末	増減	家族会員
1	1	松山ホスト	34	33	-1	0
		松山東	50	51	1	0
		砥部	51	49	-2	11
		松山つばき	59	56	-3	36
		松山城山	47	50	3	0
		Z合計	241	239	-2	47
	2	松山道後	58	60	2	0
		伊予	45	46	1	0
		松山西	55	63	8	13
		松前	21	21	0	0
		松山北	28	28	0	6
		松山湯築	46	46	0	3
		松山城東	23	23	0	0
		Z合計	276	287	11	22
3	松山中央	106	109	3	0	
	松山南	46	46	0	0	
	松山金亀	58	58	0	5	
	松山白鷺	68	69	1	0	
	松山センチュリー	37	37	0	4	
Z合計	315	319	4	9		
R合計			832	845	13	78
2	1	新居浜	54	54	0	2
		新居浜中央	11	12	1	0
		新居浜別子	29	32	3	2
		新居浜ひうち	45	45	0	0
		Z合計	139	143	4	4
	2	今治	59	69	10	6
		今治中央	47	46	-1	0
		今治東	37	38	1	2
		今治くるしま	35	36	1	1
		Z合計	178	189	11	9
	3	伊予三島	41	43	2	1
		川之江	39	41	2	13
		伊予土居	45	44	-1	13
		四国中央法皇	32	32	0	2
川之江中央		16	17	1	0	
Z合計	173	177	4	29		
4	西条	65	67	2	23	
	東予	51	51	0	12	
	伊予小松	13	13	0	0	
	西条石鎚	37	37	0	10	
	Z合計	166	168	2	45	
R合計			656	677	21	87
3	1	大洲	41	41	0	0
		宇和	41	40	-1	10
		内子	40	39	-1	16
		野村	15	15	0	0
		Z合計	137	135	-2	26
	2	八幡浜	38	41	3	0
		三瓶	14	14	0	0
		伊方	33	36	3	0
		保内	15	15	0	0
		八幡浜みなと	36	35	-1	0
		Z合計	136	141	5	0
	3	宇和島	33	34	1	1
		伊予吉田	19	19	0	0
		南宇和	32	32	0	4
鬼北		32	32	0	7	
Z合計		116	117	1	12	
R合計			389	393	4	38

R	Z	クラブ名	期首	6月末	増減	家族会員
4	1	高松	30	30	0	0
		小豆島	45	46	1	7
		小豆島東	22	23	1	0
		高松葵	39	38	-1	7
		高松南	17	20	3	7
		高松フェニックス	22	22	0	4
	Z合計	175	179	4	25	
	2	高松東	45	50	5	11
		高松西	39	41	2	12
		直島	23	23	0	0
		八栗	27	26	-1	9
		高松源平	29	31	2	7
		Z合計	163	171	8	39
	3	東かがわ	34	33	-1	9
長尾		33	33	0	0	
志度		62	57	-5	2	
三木さぬき		49	33	-16	8	
高松グリーン		15	15	0	0	
Z合計	193	171	-22	19		
4	高松玉藻	22	26	4	8	
	高松栗林	35	37	2	1	
	高松屋島	30	30	0	9	
	高松紫雲	62	62	0	16	
	高松空港	23	24	1	0	
	高松北	27	27	0	5	
Z合計	199	206	7	39		
R合計			730	727	-3	122
5	1	丸亀	92	92	0	0
		坂出	39	39	0	4
		坂出白峰	129	132	3	69
		綾歌郡	20	20	0	5
		丸亀京極	60	60	0	19
	2	うたづ	32	32	0	4
		坂出シニア	41	42	1	8
		Z合計	413	417	4	109
		観音寺	39	39	0	0
		善通寺	39	40	1	3
	3	多度津	58	57	-1	20
		三豊	40	40	0	0
		こんぴら	45	45	0	25
		観音寺中央	20	19	-1	0
Z合計		241	240	-1	48	
R合計			654	657	3	157
6	1	高知	72	73	1	8
		高知柏	55	57	2	14
		高知東	40	41	1	11
		高知北	32	32	0	12
		高知桜	39	43	4	9
		Z合計	238	246	8	54
	2	須崎	26	25	-1	0
		土佐	47	50	3	0
		伊野	30	30	0	7
		佐川越知	16	15	-1	3
		中土佐	20	18	-2	0
		Z合計	139	138	-1	10
	3	四万十	56	56	0	11
		土佐清水	40	40	0	4
宿毛		15	16	1	0	
大方		22	22	0	3	
Z合計		133	134	1	18	
R合計			510	518	8	82

R	Z	クラブ名	期首	6月末	増減	家族会員	
7	1	高知鷹城	46	48	2	9	
		室戸	23	22	-1	4	
		南国	23	22	-1	0	
		土佐香南	29	30	1	8	
		高知鏡川	32	33	1	3	
		Z合計	153	155	2	24	
	2	高知黒潮	59	59	0	0	
		土佐山田	11	9	-2	1	
		土佐本山	26	27	1	6	
		高知南	29	30	1	0	
		高知よさこい	41	41	0	10	
		Z合計	166	166	0	17	
	3	高知桂	36	36	0	2	
		高知中央	57	57	0	16	
高知安芸		34	34	0	3		
高知りょうま		54	56	2	19		
Z合計		181	183	2	40		
R合計			500	504	4	81	
8	1	徳島	0	0	0	0	
		小松島	25	27	2	11	
		阿南	49	49	0	15	
		徳島南	14	14	0	4	
		阿波勝浦	19	19	0	1	
		徳島マリンピア	34	34	0	1	
	2	徳島すだち	69	68	-1	0	
		Z合計	210	211	1	32	
		徳島中央	13	13	0	0	
		石井	19	20	1	5	
		徳島城山	38	37	-1	12	
		上板	30	29	-1	0	
	3	徳島吉野川	24	24	0	0	
		土成	29	31	2	0	
徳島やまもも		29	27	-2	5		
Z合計		182	181	-1	22		
R合計			392	392	0	54	
9	1	徳島眉山	26	26	0	0	
		鳴門	40	40	0	0	
		藍住	33	32	-1	0	
		板野	26	28	2	0	
		鳴門西	19	20	1	0	
		北島	44	43	-1	2	
	2	Z合計	188	189	1	2	
		阿波池田	26	26	0	0	
		脇	37	38	1	3	
		鴨島	27	31	4	6	
		阿波	22	20	-2	4	
		神山	10	10	0	0	
	3	徳島藍	27	28	1	5	
		Z合計	149	153	4	18	
R合計			337	342	5	20	
地区合計			5,000	5,055	55	719	

*10月30日時点でのServannAでの月別会員数となります。
ServannAと国際協会のMyLCIとは切断されているため情報の反映に時差が生じています。

*家族会員数は再掲です。



物故会員

慎んでお悔やみ申し上げます

(2023年7月～9月)

十一月十日現在でご確認できた方を掲載しています。

- ①氏名・享年
- ②LC名
- ③没年月日



①西丸 一明 (76歳)
②4R-3Z 三木さぬき
③2023年8月2日



①山崎 芳樹 (95歳)
②6R-1Z 高知東
③2023年7月31日



①仲田 恭平 (72歳)
②1R-2Z 松前
③2023年7月29日



①池田 博英 (58歳)
②1R-3Z 松山中央
③2023年7月3日



①伊賀上美智子 (92歳)
②1R-1Z 松山つばき
③2023年8月21日



①沖 和代 (95歳)
②1R-1Z 松山つばき
③2023年8月18日



①鶴居 健 (93歳)
②4R-3Z 長尾
③2023年8月15日



①藤井 雅義 (81歳)
②4R-4Z 高松栗林
③2023年8月13日



①中井 信雄 (89歳)
②4R-2Z 八栗
③2023年9月23日



①長野 順一 (67歳)
②2R-2Z 今治中央
③2023年9月9日



①山本 直樹 (76歳)
②5R-1Z 丸亀京極
③2023年8月29日



◆表紙写真

桐野 伴秋 TOMOAKI KIRINO

(高知県観光特使)

高知県生まれ 「一瞬の中に永遠を宿す」をテーマに美しい地球の姿や日本の情景を後世に伝えようと写真作家としての活動を始める。

キャノンの世界版企業カレンダーに起用。

写真集に「セドナ：奇跡の大地へ」(講談社)

日本・美の幻風景(講談社)地球・美の幻風景(高知新聞社)

カレンダー「幻想の日本」(山と溪谷社)を毎年発売

ミラノ万博 作品発表 2007年MJF一般表賞受賞

e-mail : kirino393@yahoo.co.jp

公式サイト www.kirinoworld.com



編集後記

地区誌四国第2号がようやく完成致しました。

地区委員9人からの公式訪問の記事を前半に、後半はクラブアクティビティ特集です。今回各クラブにメールにて寄稿のお願いをしたところ、想像以上のクラブから送っていただき嬉しい悲鳴でした。当初予定の割り付けを変更しすべてを掲載するべく作業を進めたことでした。写真点数など編集サイドで変更させていただきました事をご了承下さい。おかげさまで七十を越すクラブのアクティビティを掲載する事が出来ました。ありがとうございました。

MC・地区誌・SNS委員会 酒井 陽典



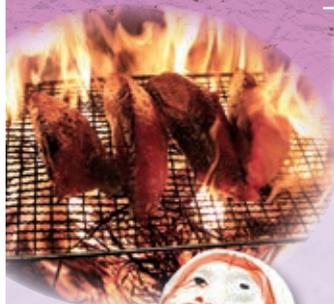
ライオンズクラブ国際協会336-A地区

[第70回]

地区年次大会

高知大会

2024年 4月20日(土)・21日(日)
高知県立県民文化ホール・三翠園



高知県下全てのLCが一丸となり、皆様方が楽しく思い出深い
有意義な大会となりますよう、心をこめて全力で取り組んでまいります。

大会スローガン

1年間の成果をみんなで称え合い、祝おう！
「おきゃく」じゃ、「祭り」じゃ！
高知の城下へ来てみいや！！

4月20日(土)

- 記念ゴルフ大会
- 日韓親善交流の夕べ

4月21日(日)

- 指名選挙会
- 大会式典
- 代議員総会
- ガバナー懇親会



We Serve



We Serve

2023～2024年
ライオンズクラブ国際協会
336-A地区 高知キャビネット事務局

〒780-0862 高知県高知市鷹匠町1-3-35 三翠園3F
TEL & FAX 088-856-6105
E-mail kochicab@lci336a.org

第124号 No.2 ・発行日/令和5年12月1日・発行所/336-A地区高知キャビネット・発行人/山崎勝彦
・企画編集/MC・地区誌・SNS委員会・印刷/共和印刷(株)

